



かすが

2025(令和7年)

5

No.1283

安心して子育てができるまち

(特集：施政方針 2～5ページ)



マタニティクラス(いきいきプラザ)

Contents

P02 施政方針
P06 当初予算
P10 民生委員・児童委員
P12 市からのお知らせ

P18 トピックス
P20 情報ひろば
P31 ぶっくばる～ん
P32 手話を覚えてみよう・名誉館長の市報DE講義

P33 あそぼ～児童センター
P34 お誕生日おめでとう・相談窓口
P35 緊急医療情報・市の人口
P36 春日新50年プラン

折込 エイ・メッセ

★デザインをリニューアルしました

令和7年度

施政方針

井上市長が、令和7年第1回市議会定例会の初日(2月21日)に、ずっと住み続けたいと思ってもらえるまちを目指して、市政運営の基本方針や政策などを示す施政方針演説を行いました。

※演説の全文は、市ウェブサイト、情報公開コーナー(市役所1階)、市民図書館で見ることができます。

問い合わせ先 経営企画課企画担当
☎(584)1111(代) F(584)1145
📠1005365

令和7年度 施政方針演説(要約)

国の令和7年度当初予算におきましては、少子高齢化に対応する社会保障費の増加、国際情勢の変化に伴う防衛費の拡充、並びに国民生活を支援する物価高騰対策など、さまざまな課題に対応するため、歳出総額は令和6年度を上回る過去最大規模の予算となっています。

このような状況の下、春日市の令和7年度一般会計当初予算は、対前年度比5パーセント増の425億705万円となっております。

幅広い世代に向けた社会保障や教育関連経費を確保した上で、公共施設の老朽化対策などのさまざまな行政課題に的確に

対応するとともに、「春日新50年プラン」に基づき、未来を見据えた魅力ある都市づくりを推進するための政策に係る事業費も計上しています。

春日市におきましては、平成13年度から開始し、市民の皆さまと真摯に対話を積み重ねてきた「出前トーク『市長と語る』」の開催回数が、令和6年8月に通算800回を迎えました。令和6年度までの参加者は、延べ約2万6400人、出されたご意見は、延べ約9900件に上ります。市民の皆さまからいただいた貴重なご意見については、できるものは即座に対応し、直ちに解決できないものは、その

理由を示したり、自治会と相談して解決方法を探ったりしながら、財源や制度、法令など、さまざまな観点から庁内で議論し、必要性や優先順位を見定めた上で、市政運営に反映していきます。

これからも、市民の皆さまに、ずっと住み続けたいと思っていただけるよう、市の将来都市像「住みよさ実感都市かすが」につながる はぐくむ 支え合う」の実現に向け、誠心誠意、市民と行政との協働のまちづくりに力を尽くしてまいります。



春日市長 井上澄和
いのうえすみかず

令和7年度の取り組み

施政方針演説で述べた事業のうち、主な取り組みを紹介します。

新：新規事業 継：継続事業

50：新50年プラン事業

◎：4～5ページに紹介記事
(1～6)あり

人と地域がつながり、
豊かさとにぎわいを
生み出すまち

新 総合スポーツセンターメ

インアリーナ床改修事業

継 ふれあい文化センター特

定天井改修事業

継 ふれあい文化センタース

プリングホール舞台機構

設備更新事業

継 地区公民館等施設大規模

改修事業

50 新 平田台コミュニティ供用

施設移転新設事業

50 継 須玖岡本遺跡整備事業

特別史跡水城跡(大土居・

天神山)整備事業

安心して子育てができ、
子どもがすくすくと
成長できるまち

新 妊婦健康診査項目追加事

業(◎1)

新 1カ月児健康診査事業(◎

1)

新 こども計画策定事業

新 春日南小学校校舎増築事

業(◎3)

継 教育用ICT活用支援事

業

継 春日中学校校舎大規模改

修事業(◎3)

継 春日東中学校屋内運動場

改築事業(◎3)

50 継 こども・子育て支援拠点

整備事業

みんなで支え合い、
誰もが健やかに
いきいきと暮らせるまち

新 高齢者常状^{じょうじょう}疱疹^{へんしん}予防接種

事業(◎2)

新 重層的支援体制整備事業

(◎6)

継 がん検診項目見直し等事

業(◎2)

50 継 市中央部市民活動交流拠

点整備事業(◎6)

良好な住環境の中で、
安心して快適に
暮らせるまち

新 春日市消防団西分団格納

庫大規模改修事業(設計)

継 春日市消防団消防ポンプ

自動車更新事業

継 下水道維持管理計画事業

継 双葉市営住宅建替事業

50 継 西鉄春日原駅周辺整備事

業(◎4)

50 継 那珂川宇美線整備事業(下

白水西工区)

50 継 長浜太宰府線整備事業(須

玖北工区・須玖南工区)

50 継 市都市計画道路(小倉紅

葉ヶ丘線・光町大土居線)

整備事業

50 継 春日西多目的広場公園整

備事業(◎5)

50 継 水と緑のネットワーク形

成事業(◎5)

50 継 街路樹等景観形成事業(◎

5)

50 継 都市公園土地活用・機能

向上事業(◎5)

持続可能で、
市民から信頼される
行政経営

新 かすがふるさと応援寄附

金等広報事業

継 基幹系情報システム更新

事業

継 市庁舎長寿命化事業

50 継 平田台広場公園整備等事

業(◎5)

50 継 市民活動交流地区緑化推

進事業(◎5)

50 継 こどもまんなか公園づく

り事業

50 継 ため池防災減災事業

50 継 コミュニティバス事業



▲水と緑の豊かなため池(白水池)

1

妊娠・出産・子育て支援の充実 (健康診査の拡充、子育て家庭の支援)

[子育て支援課、国保医療課]



▲健やかな成長を願って

妊 娠・出産・子育て期を通して切れ目のない支援に取り組むことは、全ての子どもたちの健やかな成長のための重要な基盤になります。

妊婦健康診査助成事業の検査項目を追加し、より安心して出産できる環境を整えます。

併せて、1カ月児を対象とした乳幼児健康診査を開始し、健診結果を医療機関と共有することで、乳幼児の健やかな成長を支援します。

また、子育て家庭の支援として、引き続き、こども家庭センターでの専門的な相談支援や高校生世代までのこども医療費の助成を実施することで、安心して子育てできる環境づくりに努めます。

2

健康づくり支援の充実 (健康診査自己負担金見直し、 带状疱疹予防接種事業)

[健康課]



▲運動教室で健康づくり

生 涯にわたり心豊かに暮らすためには、心身が健康であることが重要であり、全ての世代が自分に合った健康づくりができるよう支援します。

より積極的に健康診査を受けてもらえるよう、40～69歳に係る特定健康診査の自己負担金を1000円から500円に見直します。

また、がん検診については、国の指針に沿って検診対象者の見直しなどを行い、がんの早期発見・早期治療につなげることによって、死亡率の減少を目指します。

加えて、感染症予防として、本年4月から定期接種化されることとなった65歳以上の带状疱疹予防接種事業を開始します。

3

学校教育の充実 (学力向上支援、不登校対策、 学校施設工事)

[学校教育課、教育総務課]



▲親身に生徒の相談に応じる教職員

児 童生徒が生き生きと輝くことができるように学校教育の充実に取り組むとともに、安心して快適に学習できる環境づくりを進めています。

学習に困り感のある児童には、個別の補充学習「まなびや春日」や自由進度学習により、学習の確実な定着を図っています。

不登校児童生徒に対する支援として、昨年度からスクールソーシャルワーカーや教育相談員を増員しており、支援体制の強化や教育支援センターと各小中学校との連携を継続します。

また、春日南小学校の校舎増築工事、春日中学校の校舎大規模改修工事、春日東中学校の屋内運動場改築工事を実施します。

4

都市空間の形成、交通体系の整備・維持
(西鉄春日原駅周辺整備関連事業)

[都市計画課、道路管理課、地域づくり課]



▲整備が進む西鉄春日原駅周辺(令和7年4月)

特 急停車駅に昇格し、昨年11月に駅舎機能が完成した西鉄春日原駅は、福岡都市圏南部の拠点としての機能が高まっています。

西鉄春日原駅周辺地区では、地区計画による容積率の緩和や高度規制の見直しなどにより、民間活力が発揮されやすくなるように規制緩和に取り組み、市の「都心」づくりを進めます。

また、同地区が市全体の商工振興をけん引するエリアとして発展するよう、地元商店会や自治会をはじめ、関係者との連携を図りながら、さまざまな可能性を探っていきます。

民間事業者が実施する駅商業施設の工事と並行して、市は今年度、駅前広場と周辺道路の整備に本格的に着手します。

5

憩いの空間の整備・維持
(公園・緑地の整備)

[都市計画課]



▲樹木の緑が映える市道

緑 や水の豊かさを感じられる公園・緑地の整備を進め、市は「緑豊かな都市」を創り上げてきました。

四季の彩りや潤い、安らぎを感じることができるよう計画的・積極的に街路樹の植栽を進めます。また、各エリアの特性を生かした公園整備などを進めていきます。

▽西部エリア…春日西多目的広場公園と西野球場の一体的な整備、「新幹線の見える丘」に展望施設を整備

▽北部エリア…須玖岡本遺跡との一体性を考慮した岡本公園の再整備など

▽南部エリア…惣利公園の再整備、平田台広場公園の整備

▽中央部エリア…小倉東公園・大南公園の再整備に向けた設計、大谷緑地の保全・活用に向けた公有地化

6

地域共生社会の実現
(市中央部市民活動交流拠点整備事業・重層的支援体制整備事業)

[経営企画課、福祉支援課]



▲新しい社会福祉センターのイメージ図

地 域住民や地域の多様な主体が世代や分野を超えてつながり、幸せな地域を共に創り上げていく「地域共生社会」の実現を目指しています。

地域共生社会の拠点として市の中央部に設置予定の(仮称)地域共生交流施設については、老朽化した社会福祉センターや老人福祉センターナギの木苑など市内各所の福祉の機能を集約し、誰もが利用しやすい、複合化・複雑化した福祉課題に対応できる施設になるよう整備を進めます。

また、市社会福祉協議会や、民生委員・児童委員、自治会、地域包括支援センターなどと連携を深め、生活困窮、ひきこもり、虐待、介護疲れなどの生活上の課題を抱える人たちの相談を包括的に受けて課題解決につなげる重層的支援体制の整備を進めます。

令和7年度春日市当初予算

～子ども施策を充実させ、人と地域がつながる環境整備に取り組む
魅力ある都市づくり推進予算～

令和7年度の当初予算をお知らせします。児童手当やこども医療費、障がい者関係給付など求められる社会保障に丁寧に対応しつつ、春日西多目的広場公園整備事業や市中央部市民活動交流拠点整備事業など春日新50年プランに基づく整備を着実に進める、未来創造型の予算としました。

※市民1人当たりの予算額を算出するための人口は、令和7年1月末(111,864人)を用いています。また、残高は全て令和7度末見込みのものです。

※記事中の▲はマイナスを表します。

問い合わせ先 財政課財政担当 ☎(584) 1111(代) 📠(584) 1145 📠1004507

予算総額 667億4,739万円(前年度比+3.0%)

◆一般会計予算 425億705万円(前年度比+5.0%)

歳入

自主財源の要である市税は、個人市民税については令和6年度定額減税の終了や近年の賃上げの促進などによる給与所得などの増額を見込み、固定資産税については土地の負担調整措置による増額および堅調な新築数の増加を見込んだため、市税全体では前年度比で8.0%の増を見込んでいます。

実質的な地方交付税(地方交付税および臨時財政対策債の合計)については、国の地方財政計画を踏まえ、前年度比で4.3%の増を見込んでいます。

歳出

児童手当、障がい者関係給付費および私立保育所委託費の増額などに伴う扶助費の増額ならびに一般職(会計年度任用職員)の報酬の増額に伴う人件費の増加などにより、前年度比で増額となりました。

◆特別会計予算 242億4,034万円(前年度比▲0.4%)

各事業の主な増減の理由は、次のとおりです。

- 国民健康保険事業(前年度比▲1.3%)：国民健康保険事業費納付金の減
- 後期高齢者医療事業(前年度比+7.4%)：保険料収入の増とそれに伴う保険料納付金の増
- 介護保険事業(前年度比+5.1%)：保険給付費の増
- 土地取得事業(前年度比▲66.2%)：土地取得事業費の全額減
- 下水道事業(前年度比+3.3%)：建設改良費の増

■令和7年度当初予算

会計区分		予算額		対前年度比	
		令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
一般会計		425億705万円	404億6,479万円	20億4,226万円	5.0%
特別会計	国民健康保険事業特別会計	100億9,506万円	102億3,122万円	▲1億3,616万円	▲1.3%
	後期高齢者医療事業特別会計	19億6,861万円	18億3,311万円	1億3,550万円	7.4%
	介護保険事業特別会計	83億8,077万円	79億7,488万円	4億589万円	5.1%
	土地取得事業特別会計	3億1,244万円	9億2,406万円	▲6億1,162万円	▲66.2%
	下水道事業会計 （公営企業会計）	収入 29億890万円	収入 27億7,349万円	1億3,541万円	4.9%
		支出 34億8,346万円	支出 33億7,377万円	1億969万円	3.3%
特別会計合計		242億4,034万円	243億3,704万円	▲9,670万円	▲0.4%
全会計合計		667億4,739万円	648億183万円	19億4,556万円	3.0%

※特別会計合計および全会計合計は、各会計の万円単位の予算額(下水道事業会計は支出額を計上)の合計です。

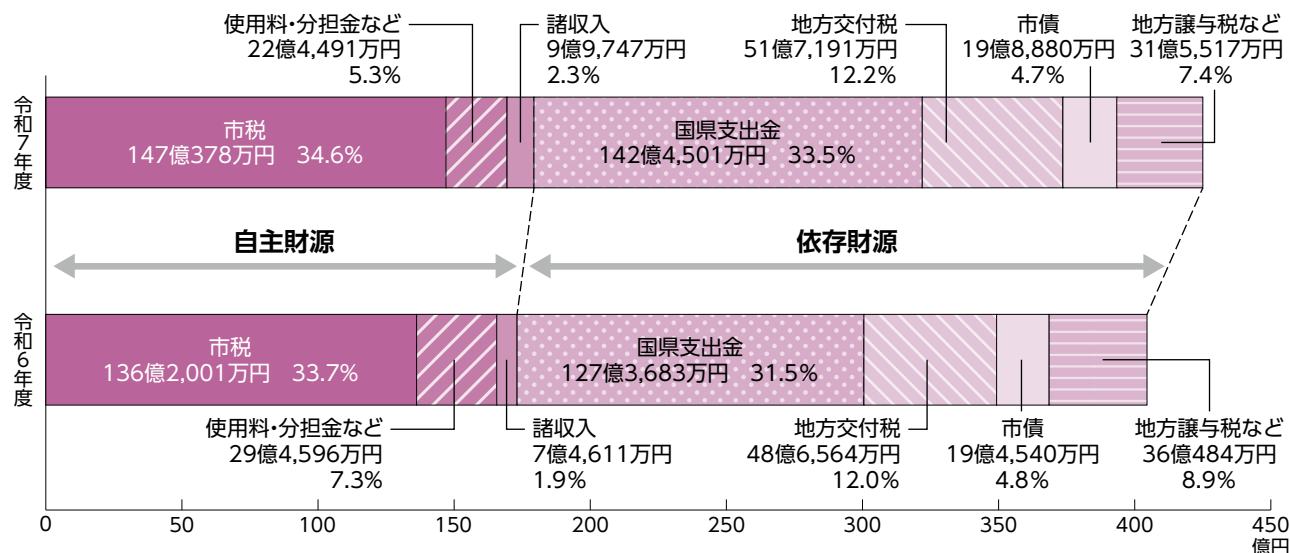
一般会計 歳入

自主財源の要である市税は10億8,377万円の増額、実質的な地方交付税については2億1,197万円の増額を見込んでいます。また、建設事業などに伴う市債については4,340万円の増額となる見込みです。

◆増減した主な財源(増減額)

(増) 国県支出金(+15億818万円)、市税(+10億8,377万円)、地方交付税(+3億627万円)

(減) 繰入金(▲5億3,801万円)、地方特例交付金(▲5億806万円)、財産収入(▲7,917万円)



※「使用料・分担金など」は、使用料および手数料、分担金および負担金、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金の合計です。

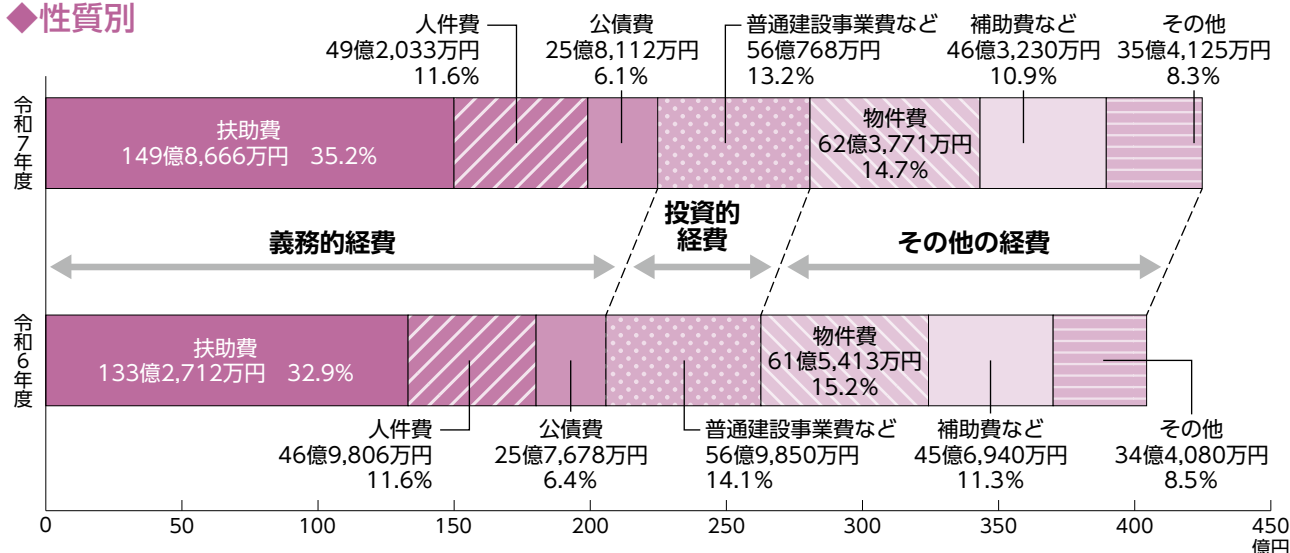
※「地方譲与税など」は、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、環境性能割交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金の合計です。

一般会計 歳出

義務的経費は、児童手当および障がい者関係給付費などが増となることに伴う扶助費の増加が主な要因となり、18億8,616万円の増額となりました。

投資的経費は、庁舎等維持補修費の減および上白水市営住宅建替事業費の全額減などにより、9,083万円の減額となりました。

◆性質別



※その他は、維持補修費、積立金、投資および出資金、貸付金、繰出金、予備費の合計です。

◆目的別

支出区分	目的	予算額	構成比	市民1人当たりの 予算額
民生費	子どもや障がい者、高齢者などの福祉	213億5,269万円	50.2%	190,881円
土木費	道路や公園など都市基盤の整備	50億3,363万円	11.8%	44,998円
総務費	市の運営、戸籍、選挙など	44億6,191万円	10.5%	39,887円
教育費	小・中学校の運営や、文化・スポーツの振興	43億9,790万円	10.3%	39,315円
衛生費	健康づくりやごみ処理、リサイクルなど	27億689万円	6.4%	24,198円
公債費	借入金の返済	25億8,114万円	6.1%	23,074円
消防費	市民の生命を守り、災害を防ぐため	11億8,100万円	2.8%	10,557円
商工費	商工業の振興、中小企業の育成	3億6,952万円	0.9%	3,303円
議会費	議会の運営など	2億8,292万円	0.7%	2,529円
農林水産業費	農業振興など	5,318万円	0.1%	475円
労働費	雇用拡大や失業対策など	3,474万円	0.1%	311円
その他	その他の支出や、緊急を要するときのため	5,153万円	0.1%	461円
合計		425億705万円	100.0%	379,989円

令和7年度に実施する主な事業(全会計)

◆新たに取り組むもの

総合スポーツセンターメインアリーナ床改修事業(7,046万円)、高齢者^{たいじょうほうしん}帯状疱疹予防接種事業(4,148万円)、公共施設長寿命化計画・再配置計画策定業務(1,688万円)

◆引き続き進めるもの

双葉市営住宅建替事業(9億1,001万円)、ふれあい文化センター設備機器等改修事業(9億272万円)、春日西多目的広場公園整備事業(7億2,169万円)、西鉄春日原駅周辺整備事業(5億7,250万円)、道路新設改良事業(3億167万円)、市中央部市民活動交流拠点整備事業(2億8,938万円)、道路ストック長寿命化補修事業(2億2,088万円)

一部事務組合・企業団への負担の状況

市が加入する一部事務組合への負担金と春日那珂川水道企業団への出資金などの状況です。給付費の増に伴う福岡県後期高齢者医療広域連合への負担金の増などにより、全体として1億4,292万円の増額となりました。

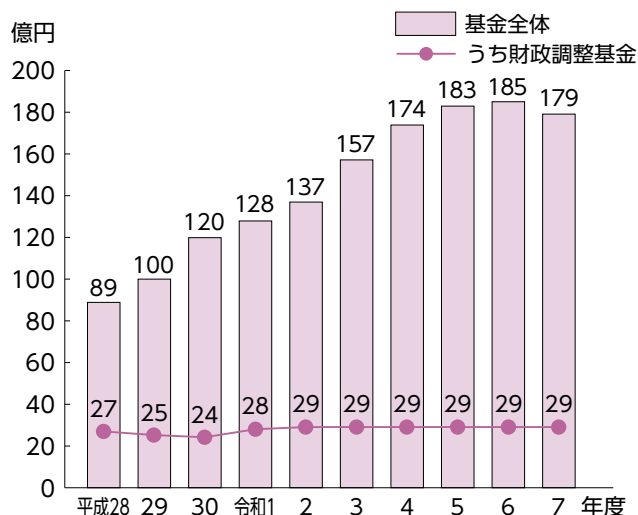
区分	共同処理する事務	予算額	市民1人当たりの 予算額
春日大野城衛生施設組合	不燃ごみの処理	2億4,530万円	2,193円
春日・大野城・那珂川消防組合	消防・救急業務	10億6,002万円	9,476円
春日那珂川水道企業団	水道用水の供給	3,543万円	317円
筑慈苑施設組合	火葬場の運営	4,372万円	391円
福岡県自治振興組合	職員研修および公文書の保存など	180万円	16円
福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合	消防団員の公務災害補償事務	77万円	7円
筑紫自治振興組合	筑紫地区地域活動支援センターの管理運営など	1,866万円	167円
福岡都市圏南部環境事業組合	可燃ごみの処理	4億1,247万円	3,687円
福岡県後期高齢者医療広域連合	後期高齢者医療制度事務の一部	11億8,737万円	10,614円
合計		30億554万円	26,868円

一般会計 基金(市の預貯金)の状況

基金の見込み残高(年度末時点) 178億5,949万円

市民1人当たりの残高 15万9,654円

基金は、家計に例えると預貯金に当たるものです。
基金には、あらかじめ使い道を決めて積み立てるもの(連続立体交差事業等整備基金など)と、大幅な減収や災害など予期しない支出に備えて積み立てるもの(財政調整基金)があります。
令和7年度は、市中央部市民活動交流拠点の整備、春日西多目的広場公園の整備、西鉄春日原駅周辺の整備などの事業費に充てるため、基金を取り崩す見込みで、基金残高は減少する予定です。



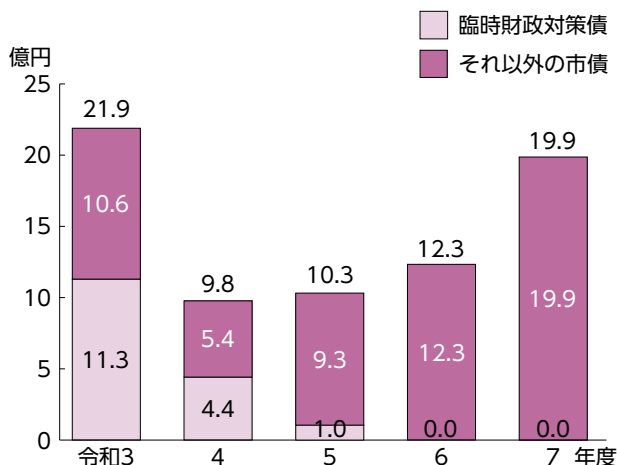
一般会計 市債(市のローン)の状況

市債の見込み残高(年度末時点) 226億3,499万円

市民1人当たりの残高 20万2,344円

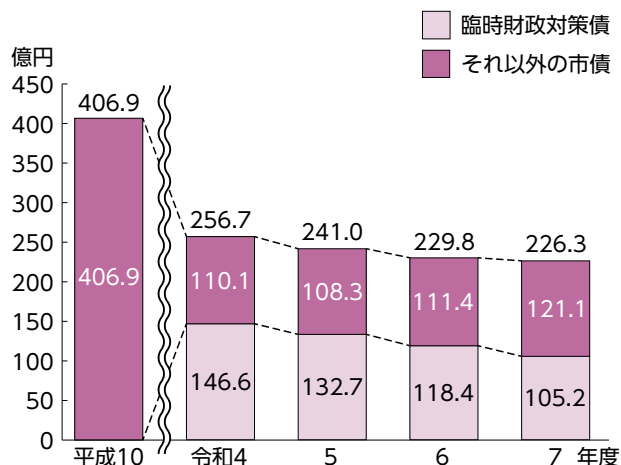
市債は、家計に例えるとローンに当たるものです。
公共施設などをつくる際、その費用を一括して支払えない場合に市債を発行し資金を借り入れることがあります。これには、借り入れた資金を長期にわたって返済していくことで、将来利用する市民との費用負担を公平にする効果もあります。
市は、できる限り新規の借り入れを抑制し、市債残高の減少に努めており、前年度から約3億円減少する見込みとなっています。残高の内訳を見ると、臨時財政対策債(国の地方交付税の財源不足を補うための市債)の残高は、令和6年度と令和7年度は借り入れを行わない予定であり7年連続で減少する予定です。

◆新規借入額の推移(決算ベース)



※令和6・7年度は見込み額です。

◆市債残高の推移(決算ベース)



※令和6・7年度は見込み額です。

地域の身近な相談相手

民生委員・児童委員

5月12日は民生委員・児童委員の日です。

5月を活動強化月間として、高齢者などの家庭への
訪問や広報活動など、友愛訪問活動を強化しています。

問い合わせ先
福祉支援課地域福祉担当
☎(981) 0118
☎(584) 1142
📠1001102

民生委員・児童委員とは

厚生労働大臣に委嘱されたボランティアです。地域住民からの生活上の心配事や困り事、医療や介護、子育ての不安などの相談に応じています。そして、その課題に対して必要な支援を受けられるよう、行政や専門機関にたぐ役割を担っています。

また、定期的な訪問などを通じて、高齢者や障がい者世帯、子どもたちの見守りを行っています。

民生委員の中には、子どもや子育てに関する支援を専門に担当する主任児童委員もいます。



▲高齢者宅への訪問活動

※民生委員・児童委員が訪問する際は、身分証やPRカードを携帯しています。



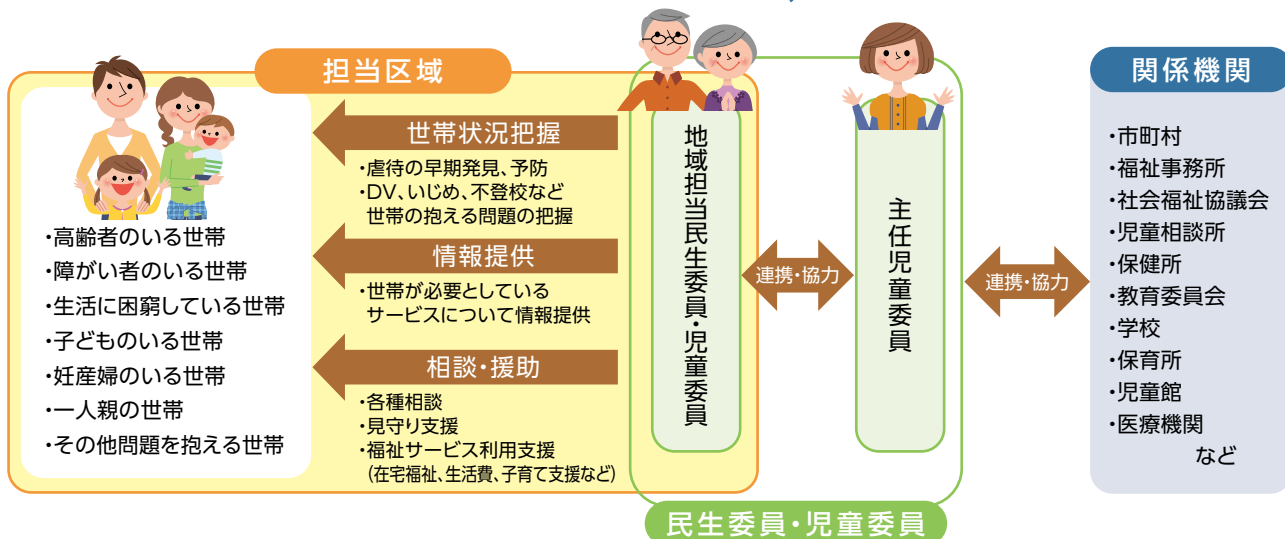
▲PRカード

気軽に相談してください

民生委員・児童委員には守秘義務があり、個人情報やプライバシーに配慮した支援活動を行っています。

相談内容の例

- ▼独り暮らしで不安がある
 - ▼家族の介護が大変で、誰かに手伝ってもらいたい
 - ▼子育てのことで相談できる人がいない
 - ▼収入が減って生活が苦しい など
- ※自分のことだけでなく、近所に心配な人がいる場合なども気軽に相談してください。



民生委員・児童委員名簿

市では、108人の民生委員・児童委員(うち主任児童委員12人)が活動しています(4月1日時点)。
担当区域や連絡先など詳しくは、自治会または福祉支援課地域福祉担当に問い合わせるか、市ウェブサイトを見てください。

春日中地区

- ▽小倉地区
山崎齊代、小川明子、(2人選考中)
- ▽昇町地区
金子珠江、吉田喜代子、船越和枝、浦志仁枝
- ▽須玖南地区
村田京子、財津一征、緒方民子、吉永孝子
- ▽弥生地区
田中素行、川崎節子、溝口みどり、石井正幸
- ◇主任児童委員
大川寿子、松藤美由紀

春日東中地区

- ▽千歳町地区
高木由美、(2人選考中)
- ▽光町地区
伊藤早百合、岡本章、松尾志郎
- ▽大谷地区
尾身勝治、滝川香名、山崎雅子
- ▽小倉東地区

- ▽宝町地区
張本教江、鬼木洋子
- ▽八重津地区
八重津節子、(1人選考中)
- ▽ちくし台地区
綾部博文、川浪眞由美、米川節子
- ▽大和町地区
(1人選考中)

春日西中地区

- ▽若葉台東地区
元木由紀子、瀬脇敏秋
- ▽若葉台西地区
塚本禎幸、加藤孝典、(1人選考中)
- ◇主任児童委員
洲崎ゆかり、今村美佐子
- ▽泉地区
森 肇、徳永貴美子
- ▽上白水地区
奥 佳代子、兒島牧夫、川添嘉子、(2人選考中)
- ▽白水ヶ丘地区
川畑純子、讃井紀志子
- ▽下白水北地区
吉田章子、久保園由美子、石橋壯児

- ▽下白水南地区
橋田洋子、手島恵美、糸山正子
- ◇主任児童委員
中村芳美、宮崎かおる

春日南中地区

- ▽塚原台地区
岡 美恵、(1人選考中)
- ▽惣利地区
高橋紀子、伊藤美佳、矢越邦子
- ▽大土居地区
松田悦子、松本裕子
- ▽白水池地区
盛永 隆、(1人選考中)
- ▽天神山地区
縄田美千子、宇津宮洋子、福元千鶴、岸岡邦彦
- ▽松ヶ丘地区
松村貞俊、山中良次、松永紀美子、守田政伸
- ▽紅葉ヶ丘地区
濱田美津江、成清峯喜、立石正司、池田健市、安河内クニ子
- ◇主任児童委員
井上真田美、塚本あけみ

春日野中地区

- ▽春日地区
竹之内美津子、野田さゆり、齋藤たみ子
- ▽春日公園地区

- ▽春日原地区
村上佳子、森田安見子、梅田教雄、前田佳江
- ▽春日原地区
戸澤ちづ代、玉江禎彬、宮本早苗、梅崎嘉子

春日原南地区

- ▽春日原南地区
永津裕之、城戸 寛

平田台地区

- ▽平田台地区
光武信昌、石原由美子、林 明男

主任児童委員

- 鬼塚文子、牧山 円

春日北中地区

- ▽岡本地区
北原隆一郎、和田茂夫、(1人選考中)
- ▽桜ヶ丘地区
西堀玲子、松尾清則、比嘉景子、城本かおる、中野とし子
- ▽須玖北地区
山内紀子、稲永寿一、出田博章、森 英敏、松尾謙治
- ▽日の出町地区
三浦靖隆、木村幸子、右田文子
- ▽サン・ビオ地区
下原壽恵、(1人選考中)
- ◇主任児童委員
中村一登、原田美佐子

民生委員・児童委員の任期は1期3年です(再任可)。
12月1日に斉改選が行われます。



ラインで情報提供します

微小粒子状物質(PM2.5)・光化学オキシダント

問い合わせ先

- ▷ 大気汚染物質に関すること：環境課生活環境担当
☎(584)1111(代) ☎(584)1147 ID 1001242
- ▷ 市LINE公式アカウントの登録に関すること：秘書広報課
広報広聴担当
☎(584)1111(代) ☎(584)1145 ID 1007487

日差しが強くなり気温が高くなると、大気汚染物質(PM2.5や光化学オキシダント)が発生しやすくなります。大気中濃度が高い場合、市LINE公式アカウントで情報提供を行います。

呼吸器や循環器に持病がある人、子どもや高齢者は、慎重な行動を取ってください。

なお、大気汚染物質の濃度測定情報は県ウェブサイト「福岡県の大気環境状況」で確認できます。



▲大気環境状況
(県ウェブサイト)

○大気汚染物質の濃度が高い場合の対応

- ▷ 不要不急の外出を控える
- ▷ 屋外での長時間の作業、運動は控える
- ▷ 換気や窓の開閉を必要最小限にする
- ▷ 洗濯物は室内に干す
- ▷ 目や喉に刺激を感じた場合は洗眼やうがいをし、室内で安静にする

○LINE受信設定

QRコードから友達登録後、「受信情報設定」から「お知らせー健康・福祉・介護」を選択する



▲市LINE公式
アカウント



▲LINE受信設定

募集

市の魅力をインスタグラムで紹介 かすがカメラ部4期生募集

応募・問い合わせ先 秘書広報課広報広聴担当

☎(584)1111(代) ☎(584)1145 ID 1011616
✉ koho@city.kasuga.fukuoka.jp

市民で構成されるかすがカメラ部では、部員が見つけた市の魅力を、かすがカメラ部Instagramアカウントから発信しています。

部員には、年に4回、プロのフォトグラファーによるカメラ教室を開催しています。

かすがカメラ部の一員として活動しませんか。

対象 市に居住する15～49歳(中学生は除く)で、市に愛着があり、写真やカメラに興味がある人

活動期間 5月～令和8年3月

募集人数 10人程度

応募方法 5月16日(金)までにEメールで住所、氏名、年齢、電話番号、Instagramアカウント名(任意)を記入し、市内で撮影した写真を1枚添付して送信する

※報酬はありません。

○フォトブックの配布

かすがカメラ部Instagramで反響の多かった投稿などをまとめたフォトブックを無料配布しています。

配布場所 市役所市民課、秘書広報課など



▲フォトブック



▲かすがカメラ部
Instagram

市政



出前トーク「市長と語る」

5月の日程

問い合わせ先 経営企画課企画担当

☎(584)1111(代) ☎(584)1145 ID 1006782

より良い春日のまちづくりのため、市長が各地区公民館を訪問し、市民の皆さんと意見交換をします。

期日・場所

▷5月26日(月):小倉地区公民館

▷5月27日(火):昇町地区公民館

▷5月30日(金):弥生地区公民館

時間 午後7時～8時30分

講演講座



気軽に参加してください

スマホ教室@スマサポ号(無料)

申込先 ソフトバンク専用コールセンター

☎0800(111)9442(午前10時～午後6時、土・日曜日
も可)

問い合わせ先 デジタル政策課デジタル政策担当

☎(584)1118 ☎(584)1145 ID 1011730

専用車(スマサポ号)内で、オンラインでの講座を受講
できます。貸出機を使用しますので、スマートフォン(ス

マホ)を持っていない人も参加できます。

日時・場所・内容 別表参照

定員 各3人(申込先着順)

申込方法 開催日前日の午後6時までにソフトバンク専用
コールセンターに電話で申し込む

※予約に空きがある場合は、当日参加も可能です。

別表 5月開催スケジュール

期日	①午前11時～正午	②午後0時30分～1時30分	③午後2時30分～3時30分	④午後3時45分～4時45分	場所
9日 (金)	スマホを触ってみよう※1	Androidの使い方 (入門編)※2	Androidの使い方 (基礎編)※3	Androidの使い方 (応用編)※4	市役所
13日 (火)	スマホを触ってみよう※1	iPhoneの使い方 (入門編)※2	iPhoneの使い方 (基礎編)※3	iPhoneの使い方 (応用編)※4	市役所
16日 (金)	iPhoneの使い方 (入門編)※2	iPhoneの使い方 (基礎編)※3	iPhoneの使い方 (応用編)※4	フィルタリングと ネットの危険性※5	いきいきプラザ
20日 (火)	スマホを触ってみよう※1	Androidの使い方 (入門編)※2	Androidの使い方 (基礎編)※3	Androidの使い方 (応用編)※4	市役所
23日 (金)	マイナポータル の活用方法※6	健康保険証利用の登録・ 公金受取口座の登録	始めよう!災害の備え ※7	スマホ決済の使い方※8	市役所
27日 (火)	iPhoneの使い方 (入門編)※2	iPhoneの使い方 (基礎編)※3	iPhoneの使い方 (応用編)※4	スマホのセキュリティに ついて※9	市役所
30日 (金)	スマホを触ってみよう※1	Androidの使い方 (入門編)※2	Androidの使い方 (基礎編)※3	Androidの使い方 (応用編)※4	いきいきプラザ

※1 マップを使いながらスマホの指の操作を学ぶ、カメラ、音声アシスタント機能

※2 スマホの画面の見方、電話、文字入力、メール

※3 マップを使いながら基本操作、ルート検索、カメラの撮影、動画の撮影、QRコード読み取り

※4 インターネットの調べ方、音声操作、アプリの追加方法、移動方法

※5 スマホの危険、フィルタリングを使用するために

※6 「マイナポータルアプリ」の説明や設定方法、健康保険証との連携方法

※7 防災対策・情報収集について、おすすめの防災アプリ

※8 スマホ決済とは、不安要素と対処法、アプリ登録、体験

※9 よくある不安、詐欺の手口、安全な使い方

市からのお知らせ

市政



受け付けが始まります 市運送事業者等支援金

申請・問い合わせ先 地域づくり課商工農政担当 (〒816-8501 春日市役所)

☎(584)1111(代) 📠(584)1153 📠 1012593

エネルギー価格高騰の影響を受けている運送事業者などに対し、支援金を給付します。

対象要件、給付額、必要書類など、詳しくは市ウェブサイトを見るか、問い合わせてください。

対象 令和7年4月1日時点で、市内で次のいずれかの事業を営む事業者が所有している車両(要件あり)

- ▷トラック運送事業
- ▷乗合バス事業
- ▷貸切バス事業
- ▷タクシー事業・介護タクシー事業
- ▷自動車運転代行業

申請方法 5月12日(月)～8月29日(金)(消印有効)に市ウェブサイトまたは郵便で申し込む



その他



国勢調査が始まります 5年に1度、全員参加の統計調査

応募・問い合わせ先 地域づくり課商工農政担当

☎(584)1111(代) 📠(584)1153 📠 1014968

日本に住む全ての人と世帯を対象とした日本で最も重要な統計調査です。大正9年から5年ごとに行われています。

世帯員の数、就業状況、住居の種類などの17項目について調査します。

調査結果は、国や地方公共団体における各種行政施策の策定・推進のためだけでなく、民間企業や研究所などでも幅広く活用されています。

調査期日 10月1日

○調査員募集

任期 8月下旬～10月下旬

報酬 4万9,000円～9万円程度

応募方法 市ウェブサイトから申し込むか、窓口で申込書を提出する



市政



忘れていませんか 所得の申告

問い合わせ先 国保医療課国保担当

☎(584)1111(代) 📠(584)1141

国民健康保険の加入者とその世帯の世帯主は、所得の有無に関わらず、全員が前年中の所得を申告する必要があります。

申告が必要な人がいる世帯には、申告書を郵送しますので、速やかに提出してください。

ただし、次に該当する場合は、申告の必要はありません。

- ▷勤務先で年末調整をしている
- ▷春日市や税務署で申告をしている

▷扶養親族として家族が申告している

▷収入の種類が老齢年金のみである

※収入の種類が遺族年金か障害年金のみの場合は、申告が必要です。

※令和7年1月2日以降に春日市に転入した人は、1月1日に住民票のある市町村に申告する必要があります。

注意事項

所得の把握ができない人がいる世帯は、次の取り扱いとなります。

▷国民健康保険税の軽減がかかる世帯であっても、正しい軽減判定ができません。

▷高額療養費などの給付で、正しい所得区分の判定ができません。

年金



知っていますか

老齢基礎年金の繰上げ・繰下げ受給

問い合わせ先 南福岡年金事務所

☎(552)61112(音声ガイダンスの後①→②を押す)

F(541)7649

老齢基礎年金は、原則として65歳から請求することができますが、希望すれば、60～64歳までの間で繰り上げ、または66～75歳までの間で繰り下げて請求することができます。受給額は、繰り上げの場合は減額され、繰り下げの場合は増額されます。

○繰上げ受給

60～64歳の間に請求することができる制度です。年金事務所で手続きをしてください(要予約)。

▷1カ月請求を早めるごとに0.4%減額される(60歳から受給した場合、最大24%減額)

※昭和37年4月1日以前生まれの人は1カ月×0.5%減額されます。

▷減額される割合は、年金額の改定があっても変更されない

注意事項

▷既に受給中の年金が支給停止になることがある

▷繰り上げ請求後に、病気やけがなどで一定の障がい状態になったとき、障害基礎年金の請求ができない

▷老齢基礎年金の受給額を増額させる60～65歳までの任意加入ができない

○繰下げ受給

65歳で老齢基礎年金を請求せず、66～75歳(昭和27年4月1日以前生まれの人は70歳まで)の間に年金を請求できる制度です。

▷1カ月請求を遅らせるごとに0.7%増額される(70歳まで繰り下げた場合は42%、75歳まで繰り下げた場合は84%増額)

▷繰り下げている間は、老齢基礎年金を受給できない

市政



令和7年1月診療分から行えます

高額療養費の支給申請手続きの簡素化(自動振込)

問い合わせ先 国保医療課国保担当

☎(584)1111(代) F(584)1141 ID 1000923

これまでの高額療養費の申請では、該当月ごとに申請が必要でしたが、簡素化の手続きを行うことで、次回以降の申請が不要となり、指定口座に自動的に振り込まれます。

高額療養費の支給が見込まれる世帯には、案内通知を送付しますので、窓口で簡素化の申請手続きをしてください。

簡素化の手続き後、最短で診療月の3カ月後から自動振込となりますが、診療内容の審査などで遅れる場合があります。また、手続きをした場合でも、診療内容によって領収書の提示を求める場合があります。

申請に必要なもの

▷案内通知

▷高額療養費支給申請書兼同意書(簡素化対象世帯用)

※窓口に置いています。

▷本人確認書類(マイナンバーカードや運転免許証など)

▷世帯主の振込先情報

▷委任状(世帯主以外の人が申請する場合、または世帯主以外の人のお座に振り込みを希望する場合)

注意事項

▷自動振込の対象は、簡素化の手続き後に発生する高額療養費のみです。

▷令和6年12月以前の診療分については、今までどおり該当月ごとに申請が必要です。

▷世帯主や国民健康保険記号番号に変更があった場合は、簡素化が停止されるため、再度手続きが必要です。



市からのお知らせ

市政



苦情や救済の申し出ができます 市男女共同参画苦情処理制度

提出・問い合わせ先 人権男女共同参画課人権男女共同参画担当 (〒816-0806光町1-73男女共同参画センターじよなさん)

☎(584) 1201 ☎(584) 1181 ID 1001054

男女共同参画の推進に関する市の施策や、人権侵害についての苦情や救済の申し出を受け付けています。

受け付けた苦情は、申出人や関係者(相手方)から話を聞いた上で、公平・公正に検討し、必要な場合は相手方に改善を求め、申出人にも報告します。

申出方法 窓口か郵便で申出書を提出する

※申出書は、窓口または市ウェブサイトで入手できます。

※代理人が提出する場合は、委任状が必要です。

募集



施策の提案を募集します 男女共同参画の推進に関すること

提出・問い合わせ先 人権男女共同参画課人権男女共同参画担当

☎(584) 1201 ☎(584) 1181 ID 1001055

男女共同参画の推進に関する市の施策について、市民や事業所などから、施策の提案を随時受け付けています。

提案された施策が、男女共同参画の推進に有効と認められた場合は、その施策の実施に努めていきます。

提出方法 窓口で市指定の提案書を提出する

※提案書は市ウェブサイトで入手できます。



子育て・教育



放課後児童クラブ(学童保育) 夏休み期間の入所の受け付けを開始します

申込・問い合わせ先 市放課後児童クラブ事務局 (〒816-0863須玖南4-27フォーサイト須玖南R・SCoMo1階)

☎(558) 7626 (☎兼用) ※月～土曜日の午前10時～午後6時 ID 1001532

入所のしおりや申請書は、事務局ウェブサイトか、各クラブまたは事務局で入手できます。

対象 児童の保護をする人が1日4時間以上家庭にいない日が、月に16日以上(日曜日を除く)ある世帯

申込方法 5月1日(休)～31日(土)(必着)に各クラブまたは事務局窓口か郵便で申請書を提出する(オンライン申請可)

※詳しくは入所のしおりを確認してください。

申込先 各クラブまたは事務局



▲事務局ウェブサイト

募集



意見を募集します(パブリックコメント) 西鉄春日原駅周辺地区・南部白水地区の地区計画案

提出・問い合わせ先 都市計画課計画担当 (〒816-8501春日市役所)

☎(584) 1111(代) ☎(584) 1143 ID 1015282

✉tosi@city.kasuga.fukuoka.jp

地区計画(案)を公表し、意見を募集します。

公表する地区計画(案)

▷西鉄春日原駅周辺地区地区計画(案)

春日原北町、春日原東町地内

▷南部白水地区地区計画(案)

星見ヶ丘および大字上白水・大字下白水地内

公表期間 5月2日(金)～16日(金)

公表場所 都市計画課および市ウェブサイト

提出方法 公表期間内(必着)に郵便、窓口、ファクス、

Eメールのいずれかで意見書(様式)を提出する

※様式は窓口または市ウェブサイトで入手できます。

健康



5月下旬に受診券が送付されます 後期高齢者歯科健診

問い合わせ先 県後期高齢者医療広域連合お問い合わせセンター

☎(651)3111 ☎(651)3901

口腔機能低下や誤嚥性肺炎などの疾病を予防するため、歯科健診を受けましょう。

対象 昭和20年4月1日～同25年3月31日生まれの人
(長期入院、施設入所の人などを除く)

受診期間 6～12月

受診料 300円

持ってくるもの

▷受診券(記入したもの)

▷マイナ保険証、被保険者証(有効期限内のもの)、資格確認書など

受診方法 同広域連合が指定する実施医療機関に受診予約をする

※実施医療機関は受診券に同封している一覧表を見てください。

市政



6月2日(月)までに納付してください 普通自動車税(種別割)・軽自動車税(種別割)

問い合わせ先

▷普通自動車税(種別割)について：県筑紫県税事務所自動車税係

☎(513)5576 ☎(513)5597

▷軽自動車税(種別割)について：税務課市民税担当

☎(584)1111(代) ☎(584)1141 市ID 1000903

4月1日時点の普通自動車・軽自動車の所有者に、5月上旬に納税通知書を郵送します。

金融機関、コンビニエンスストア、口座振替(要事前手続き)、スマホ決済などで、納期限までに納付してください。

また、納付書に表示される地方税統一QRコード(eL-QR)やeL番号を利用して、クレジットカードやインターネットバンキングなどのキャッシュレス納付も可能です。詳しくは地方税お支払サイトを見てください。

なお、車検のある車両については、軽自動車検査協会や運輸支局などがオンライン上で納付状況を確認できるため、車検用納税証明書は郵送しません。

※普通自動車税(種別割)も、車検用納税証明書の郵送はしません。



健康



年に一度は受けましょう 後期高齢者健康診査

問い合わせ先

▷後期高齢者医療の健康診査について：県後期高齢者医療広域連合お問い合わせセンター

☎(651)3111 ☎(651)3901

▷集団健診について：健康課健康づくり担当

☎(501)1134 ☎(501)1135 市ID 1008442

受診票は4月下旬に郵送しています。年度途中に被保険者になる人は、誕生月に送付します。

▷個別健診

受診期限 令和8年3月31日

場所 健診実施医療機関

申込方法 電話などで病院に直接予約する

▷集団健診

受診期間 7月～令和8年1月(計42回実施)

場所 いきいきプラザ

※申し込みは6月10日(火)からです。詳しくは市報6月号に掲載する予定です。

受診料 500円

持ってくるもの

▷後期高齢者健康診査受診票

▷マイナ保険証、被保険者証(有効期限内のもの)、資格確認書など



全国大会で3年連続金賞受賞

福岡女学院中学校・高等学校バトン部



▲バトンや賞状を手に笑顔の生徒たち

3月10日、同校バトン部の生徒10人が市役所を訪れ、第8回カラーガードマーチングパーカッション全国大会で金賞(第2位)を受賞したことを井上市長に報告しました。

市長は「皆さんが頑張ってきたことは皆さんに返ってきます。これからも頑張ってください」と激励し、市在住で高校1年生の高木さんと倉富さんは「次は日本一を目指します」と抱負を述べました。

地球温暖化対策実行計画

改定計画について市長に答申



▲答申書を掲げる中山会長と市長(左)

3月6日、「第3期春日市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)改定計画」について、市環境審議会が井上市長に答申を行いました。

この計画は、令和12(2030)年までの期間、市域から排出される温室効果ガスの削減目標を設定。達成に向け、市民・事業者・行政のそれぞれが、取り組みを計画的に推進していくことを目的としています。改定計画は市ウェブサイト(1001219)などで公表しています。

フードドライブで集まった食料品などを贈呈

西日本シティ銀行から市社会福祉協議会へ



▲寄贈されたフードボックスを囲んで記念撮影

3月18日、西日本シティ銀行が社会貢献の一環として行っているフードドライブにより集まった食料品など(フードボックス26箱)を、市社会福祉協議会に贈呈し、同協議会の廣田茂忠会長から井上市長に報告しました。

同行取締役常務執行委員の小湊真美さんは、「継続することに意味があるので、これからも取り組みを続けたい」と、今後の意欲を述べました。

ミニ・生命のメッセージ展を開催

飲酒運転はしない、させない、絶対に許さない



▲展示された等身大のパネル

3月11～14日に、福岡都市圏17市町共同の飲酒運転撲滅キャンペーンの一環として、市役所で「ミニ・生命のメッセージ展」を開催しました。

「メッセンジャー」と呼ばれる等身大のパネルには、飲酒運転による交通事故などで命を奪われた人々の写真や名前、遺族のメッセージを掲載。足元には「生きた証」である靴を置いて、命の大切さを訴えました。



防災について楽しく学ぶ

防災フェスティバル開催



▲トランシーバーの使い方の説明を受ける子どもたち

3月23日、県営春日公園で防災フェスティバルが開催されました。消防、警察、自衛隊なども参加し、車両展示や体験コーナーなどが設けられ、多くの親子連れなどが参加しました。

病院のブースでは、災害発生時の医療救護班の派遣などを行う「福岡DMAT」の通信体験を実施。トランシーバーを初めて手にした子どもたちは、スマートフォンとは違う操作方法に興味津々でした。

市社会福祉協議会へ寄付金を贈呈

陸上自衛隊福岡駐屯地曹友会



▲左から曹友会の犬塚さん・福岡会長、市長、廣田会長

3月19日、井上市長の立ち会いの下、陸上自衛隊福岡駐屯地曹友会が市社会福祉協議会に寄付金を贈呈しました。

今年で24回目の取り組みとなり、曹友会の福岡哲也会長は「これからも支援を続けていきたい」と述べ、同協議会の廣田茂忠会長は「寄付金を有効に使わせてもらいます。今後も力を貸してください」と感謝を述べました。

子どもたちの安全を願って

ランドセルカバー贈呈式



▲左から歌野原支部長、扇教育長、園田副支部長

4月4日、春日地区交通安全協会(春日支部)から、ランドセルカバー約1,100枚が贈呈されました。

通学に慣れていない1年生が交通事故に遭わないよう、黄色のカバーでドライバーの注意を促すことを目的に、20年以上続く取り組みです。

今年度はデザインや素材などもリニューアルされ、耐久性も向上。同支部長の歌野原鶴生さんは「安全に楽しく通学してもらいたい」と語りました。

中学生や高校生なども企画から参加

各地区で春祭り開催



▲ステージでビンゴ大会の景品を受け取る子どもたち

3月下旬、市内各地区で春祭り(桜祭り)が開催されました。

宝町地区では、公園を埋めるほどの人で大にぎわい。ステージイベントやくじ引き、飲食の出店など、地域の学生たちが企画・運営に加わり盛り上げました。訪れた小学生は「ビンゴ大会で初めて当たったのがうれしかった。また来たい」と語り、地域の行事を楽しんでいました。

イベント

白水大池公園
星の館
開館情報

季節の星座や天文現象の観望会やイベントを行っています。

ボランティアも随時募集しています。

○観望会(無料・申込不要)

期日・テーマ

▽5月2日(金)～4日(日)・祝月と火星をみるカニ?

▽5月5日(月)・祝～6日(火)・休月と火星をみるカニ?

(「ゴールデンウィーク特別開館」)

▽5月9日(金)～11日(日)

夫婦星をさがそう

▽5月16日(金)～18日(日)

春の大三角をみつけよう

▽5月23日(金)～25日(日)

一番星はどれだ!?

▽5月30日(金)～6月1日(日)

細い月をみよう

時間 午後7時～9時

○イベント

日時・内容・参加費・定員

▽5月10日(土)

午後7時～8時

マトリョミン音楽会とプラネタリウムのタペ

※手をかざすだけで音が出る不思議

議事録「マトリョミン」と春の星座解説のコラボイベントです。

無料

25人(申込先着順)

▽5月11日(日)、25日(日)

午後3時～4時

太陽メガネ工作

250円(材料費)

20人(申込先着順)

▽5月24日(土)

午後2時30分～3時

星座かみしばい(ふたご座)

無料

20人(申込先着順)

※小学3年生以下は保護者が同伴してください。

申込方法 開催日前日までに電話、ファクス、Eメールのいずれかで

氏名、年齢、電話番号、参加希望

日を伝える

申込・問い合わせ先 同館(金～日曜

日の午後2時～9時)

☎(983)7755

F(983)7756

✉info@hoshinoyakata.com

(公社)筑紫法人会
映画「老後の資金がありません」

無料

税金の大切さを考えてもらったための

映画上演会を開催します。

日時 5月24日(土)

午後3時30分～5時30分

場所 大野城まどかぴあ大ホール(大

野城市曙町2-3-1)

定員 500人(申込先着順)

申込方法 電話、ファクス、Eメール

のいずれかで氏名、市町村名を伝える

※市役所(総合案内付近)に申込チラシ

を置いています。

申込・問い合わせ先 同会

☎(924)6387

F(922)6569

✉movie@chikushihoujikai.com

公・私立保育所(園)・幼稚園
合同おしごと説明会

無料
申込不要

市内の認可保育所(園)および幼稚園がそれぞれブースを設け、各園の特色や保育方針、仕事内容などのほか、園によっては、栄養士・看護師の仕事内容なども説明します。

普段着で気軽に来てください。

対象 保育士・幼稚園教諭を目指す人、

保育士資格・幼稚園教諭免許を持つ

ている人

日時 6月7日(土)

午後1時～4時

※開催時間内は出入り自由です。

場所 市役所大会議棟大会議室など

※市民駐車場を利用できますが、台数

に限りがあります。

参加園

▽保育所(園)

昇町保育所・岡本保育所・春日原保

育所・須玖保育所・青葉やまと保育

園・春日白水保育園・若竹保育園・

春日中央保育園・あいあい保育園・

まみい保育園・春日やよい保育園・春日どろんどろん保育園

▽幼稚園

恵星幼稚園・春日小鳩幼稚園・宝幼

稚園・泉ヶ丘幼稚園・森の木幼稚園・

くすの木幼稚園・春日幼稚園・須玖

幼稚園

※変更になる場合があります。

問い合わせ先 こども未来課保育担当

☎(584)1111(代)

F(584)1115

ID1012339



九州大学筑紫キャンパス
オープンキャンパス

無料
申込不要

子どもから大人まで科学のワクワクを体感できる、さまざまな催しがあります。最先端の研究施設の見学もできます。

日時 5月10日(土)

午前10時～午後4時

場所 筑紫キャンパス(春日公園6-1)

1)

問い合わせ先 筑紫キャンパス

☎(583)7502

F(583)7060



九州大学大橋キャンパス デザインのふしぎ体験

無料

デザインの面白さを、子どもから大人まで誰でも体験できます。
飲食物の露店なども出店します。

日時 6月7日(土)

午前10時～午後4時

場所 同キャンパス(福岡市南区塩原4-9-1)

問い合わせ先 同キャンパス

☎(553)4435

F(553)4593



介護保険サービス事業所 就職フェア

無料
申込不要

市内の介護保険サービス事業所や施設が、各事業所の特色や求人内容などを個人面談形式で分かりやすく説明します。

また、介護保険サービス事業所や施設で働いたことがない人を対象としたセミナーを同時開催します。

日時 5月31日(土)

午前10時～午後2時

※開催時間内は出入り自由です。

場所 市役所大会議棟

募集職種(予定) 介護職、(准)看護師、

介護支援専門員、生活相談員、機能

訓練指導員、社会福祉士、送迎スタッ

フなど

※正職員、パートタイムなど、さまざま

な勤務形態や、資格・経験不問の

仕事もあります。

問い合わせ先 高齢課指定指導担当

☎(584)1111(代)

F(584)3090

☎1008881



家族で楽しめる催しがたくさん こともの日イベント2025

日時 5月5日(月)・(祝)

午前10時～午後3時

場所 クローバープラザ(原町3-1-1)

内容

家族連れプール無料開放、工作

教室、チリモン探し、紙ヒコキ体

験、読み聞かせなど

※プール無料開放は5月3日(土)・(祝)・

5日(月)・(祝)の午前9時～午後5時で

す。

問い合わせ先 同プラザ総合案内

☎(584)1212

F(584)1214

市の宝となった古墳時代の器 市指定文化財記念展

無料
申込不要

市北西部に所在する赤井手古墳から出土した須恵器が、市指定文化財となりました。

これを記念して、展示と解説会を開催します。

○記念展

期日 5月3日(土)・(祝)～6月29日(日)

※5月20日(火)、6月17日(火)は休館で

す。

時間 午前9時～午後5時(入館：午後4時30分まで)

○展示解説会

展示中の器をケースから出して、近くで見ながら解説します。

期日 5月17日(土)、6月14日(土)

時間 午前10時～11時

場所 奴国の丘歴史資料館特別展示室

問い合わせ先 同資料館

☎(501)1144

F(573)1077

✉nakoku@city.kasuga.fukuoka.jp



ふれあい卓球大会

参加者募集

対象 市に居住する小学生以上で試合

ができる人

日時 6月8日(日)

午前9時10分～午後3時(受付：午前9時～)

場所 総合スポーツセンター卓球場1

参加費 1人500円

定員 80人程度(申込先着順)

持ってくるもの 運動できる服、上靴、

ラケット、昼食、飲み物、ゼッケン

(中学生は名前入り体操服で可)

申込方法 5月19日(月)(必着)までに郵

便で郵便番号、住所、氏名、年齢、

電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 市卓球協会 関

☎816-0863 須玖南2-1-29

☎090(7168)7702

初心者大歓迎 ラジボール卓球教室

対象 市に居住する40歳以上

期日 6月17日～28日の火・水・金・

土曜日(全8回)

※途中参加や欠席の場合でも返金でき

ません。

時間

▽火・水・金曜日：午後7時～9時(受

付：午後6時30分)

▽土曜日：午後1時～3時(受付：午

後0時30分)

場所 総合スポーツセンター卓球場1

参加費 2000円

定員 15人(申込先着順)

持ってくるもの 運動できる服、上靴、

タオル、飲み物

申込方法 5月1日(木)以降に電話で申

し込む

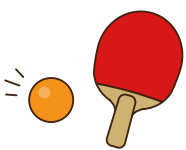
申込・問い合わせ先 市卓球協会 伊

藤 ☎090(5483)6939

※受付時間は月～土曜日の午後4時～

6時(火・水・金曜日は午後8時まで)

です。



みんなで一緒に
グラウンド・ゴルフ教室

対象 市に居住する小学4年生以上
日時 5月31日(土)
午前10時～正午(受付：午前9時40分～)

※雨天の場合は中止です。

場所 総合スポーツセンター屋外競技場

参加費 100円(傷害保険加入費を含む)

定員 30人(申込先着順)

申込方法 5月1日(木)～10日(土)に電話かファクスで住所、氏名、年齢、電話番号、道員の有無を伝える

申込・問い合わせ先 市グラウンド・ゴルフ協会 尾身
(572)2729 (F兼用)

バウンドテニス体験会
参加者募集

無料

幅広い年代で気軽に楽しむことができる屋内型のスポーツです。

対象 小学生以上

日時 6月8日(日)
午前10時～正午

場所 総合スポーツセンターサブアリーナ

定員 15人(申込先着順)

持ってくるもの 動きやすい服、上靴、タオル、飲み物

申込方法 5月1日(木)～6月3日(火)に電話かEメールで住所、氏名、電話

番号を伝える

申込・問い合わせ先 市バウンドテニス協会 林
090(1972)9954
kasuga.city.bt@gmail.com



うちエコ講座

親子エコクッキング参加者募集

親子で、ライスペーパーを使ったエコクッキングを行います。

また、クイズを通して環境や食品ロスについて考えます。

※託児もあります(生後5カ月～未就学児、無料、定員6人、要申込)。

対象 市に居住する3歳以上の子どもとその保護者

日時 5月25日(日)
午後2時～4時

場所 ふれあい文化センター旧館料理講習室

参加費 1組500円

定員 10組20人(申込多数の場合は、こどもエコクラブ会員および新規申込者を優先の上、抽選)

※抽選結果は、申込期間終了後に全員に知らせます。

申込方法 5月1日(木)～15日(木)に市ウェブサイトで申し込み

※インターネットが使えない場合は電話で申し込みます。

申込・問い合わせ先 環境課環境推進担当

(584)1111(代)

(584)1147
1015661



みんなできれいなまちをつくろう
5月11日(日)は春のクリーン作戦

市自治会連合会主催のクリーン作戦が行われます。

日頃利用している道路や公園などをきれいにするともに、「ポイ捨て防止」など、市民一人一人のマナーアップも目指します。

各地区自治会で実施方法や開催の有無が異なりますので、詳しくは居住地域の自治会に問い合わせてください。

注意事項

▽クリーン作戦に便乗して、家庭や事業所などからごみを出すことは絶対にしていただくさい。

▽集めたごみは「燃えるごみ」、「びん・カン」、「陶器・金属類」、「ペットボトル・白色トレイ」に分け、クリーン作戦用のごみ袋に入れ、自治会ごとに決められた場所に出してください。

問い合わせ先 市自治会連合会(地域

づくり課内)

(584)1111(代)
(584)1153

ダンボールコンポスト講習会
フローアップ編

無料

ダンボールコンポストがうまくいかない、一度断念したけど再開したいなど、コンポストについての悩みや質問に答えます。

日時 6月11日(火)

午前10時～11時30分

場所 市役所407会議室

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 筆記用具、ダンボールコンポストで作成した堆肥(準備できる人)

申込方法 6月3日(火)までに市ウェブサイトから申し込み

※インターネットが使えない場合は電話で申し込みます。

申込・問い合わせ先 環境課ごみ減量担当

(584)1157
(584)1147

1012597





健康

誤嚥性肺炎を予防しよう 75歳からの健康講座

無料

高齢者の肺炎の多くが誤嚥性肺炎といわれています。日頃からできる予防法について学びませんか。

対象 市に居住する75歳以上

日時 5月28日(水)

午後1時30分～3時30分

場所 いきいきプラザ健康指導室

内容 歯科衛生士による講話

定員 30人(申込先着順)

持ってくるもの 筆記用具、飲み物

申込方法 5月21日(水)までに窓口、電話、ファクスのいずれかで氏名、生

年月日、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 健康課健康づくり担当

☎(501)1134

☎(501)1135

後期高齢者のための しあわせ健康教室

無料

自分の体に合った運動、栄養、口腔ケアの方法について学びませんか。

対象 市に居住する75歳以上で、生活習慣病などの疾病予防に興味がある人(運動制限のある人を除く)

期日 6月3日、10日、17日、24日の

火曜日(全4回)

時間 午前10時～正午

場所 いきいきプラザ健康指導室

内容(予定)

▽理学療法士や介護予防運動指導員による体操・ストレッチ

▽管理栄養士や歯科衛生士による講話

▽保健師による健康チェック

定員 15人(申込先着順)

持ってくるもの 筆記用具、飲み物

申込方法 5月27日(水)までに窓口、電話、ファクスのいずれかで氏名、生

年月日、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 健康課健康づくり担当

☎(501)1134

☎(501)1135



動けるからだ作りを応援します 65歳からの運動教室

無料

運動習慣のない人や体力に自信がない人でも取り組みやすい内容です。

対象 市に居住する65歳以上で、要介護要支援認定を受けていない人

日時 5月27日(水)

午後2時～3時30分

場所 総合スポーツセンター会議室

定員 40人(申込先着順)

持ってくるもの 筆記用具、上靴、飲

み物

申込方法 5月1日(木)～23日(金)に市ウェブサイトから申し込むか、窓口、電話、ファクスのいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 高齢課高齢者支援担当

☎(584)1111(代)

☎(584)3090

☎1014090



60歳以上対象 体力測定会

無料

測定の結果に基づき、効果的な運動プログラムを助言します。

対象 市に居住する60歳以上で、要介護(要支援認定を受けていない人)

日時 5月16日(金)

午前9時～正午、午後1時～3時

場所 いきいきプラザいきいきルーム

内容

▽体力測定(握力、柔軟性、バランス能力、下肢筋力)

▽歩行能力測定

▽体成分分析測定

定員 各20人(申込先着順)

持ってくるもの 上靴、タオル、飲み物

申込方法 5月1日(木)～15日(木)に窓口または電話で申し込む

申込・問い合わせ先 いきいきルーム

☎(501)1162(☎兼用)



講演講座

事故防止や手当の方法を学ぶ 赤十字講習会

無料

対象 15歳以上

内容

▽救急法基礎講習・救急員養成講習

けがや急病人を正しく救助し、医師または救急隊員などに引き継ぐまでの救命・応急手当の知識と技術を学びます。

▽水上安全法救助員1養成講習

事故防止の方法や水の事故の対処・救助技術を学びます。

▽健康生活支援講習支援員養成講習

家庭や地域の中で支援や介護を行う方法を学びます。

▽幼児安全法支援員養成講習

子どもに起こりやすい事故の防止と手当の方法、家庭での看病の方法などを学びます。

※申込方法など、詳しくは問い合わせてください。

申込・問い合わせ先 日本赤十字社県支部事業課講習普及係

☎(523)1172

☎(521)2552



かすが家庭教育学級子育て講座
やる気と自信を育む言葉の魔法

短所を長所に言い換えるカードを使って、自分や子どもの良さを再発見しましょう。

※託児もあります(生後5カ月〜就学前、1人300円、定員5人、5月9日(金)までに要申込)。

対象 市に居住する中学生までの子どもがいる保護者

日時 5月15日(木)
午前10時〜正午

場所 ふれあい文化センター旧館大会議室

参加費 500円
定員 70人(申込先着順)

申込方法 5月9日(金)までに市ウェブサイトまたは電話で申し込む

※年間を通して申し込みをしている人は申し込みは不要です。

申込・問い合わせ先 地域教育課地域教育担当

☎(081)0101
(584)1153
ID 10155598



初心者や親子の参加も歓迎
やきもの作り教室

7世紀後半に築かれたウツグチ瓦窯跡を見学した後、のぼり窯体験広場で椀(カップ)を作ります。

作品は窯で焼いて、3カ月後に渡します。

※小学生以下は、保護者が同伴してください。

日時 6月14日(土)

▽午前9時30分〜11時30分
▽午後1時〜3時

場所 同広場

参加費 粘土500g当たり300円(材料費)

定員 各16人(抽選、最少催行人数6人)

申込方法 5月30日(金)までに市ウェブサイトから申し込むか、窓口、電話、ファクス、Eメールのいずれかで参加者全員の氏名、年齢、電話番号、希望時間を伝える

※申し込みは、参加者本人かその家族が行ってください。

申込・問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館

☎(501)1144
(573)1077

✉nakoku@city.kasuga.fukuoka.jp
ID 1008286



緑に親しみませんか
緑化講習会参加者募集

期日 6月7日(土)

内容・時間・参加費・定員
▽庭木の剪定と管理

午前9時30分〜正午
無料

25人(申込先着順)

▽草花&多肉植物の寄せ植え

午後1時30分〜4時
草花・2000円

多肉植物・1000円
16人(申込先着順)

場所 クローバープラザ(原町3-1-7)

申込・問い合わせ先 県緑化センター

☎0943(72)1193
0943(72)1558



フェムケアデイKASUGA
みんなで学ぶセイリのはなし

無料
申込不要

生理、妊娠、更年期など、女性の心と体の変化について一緒に考えてみましょう。

期日 6月14日(土)

内容・時間

①展示・体験コーナー(生理グッズの展示や、妊婦体験など)

②講演「タブー視しない!生理と上手に付き合う方法」

午前11時〜正午

③トークライブ「パパも知りたい!女性の健康本音トーク」

正午〜午後0時50分

※②と③は座席予約ができます(定員30人、申込先着順)。希望する人は6月13日(金)正午までに市ウェブサイトから申し込んでください。

場所 アクロスモール春日1階憩いの広場(春日5-17)

申込・問い合わせ先 男女共同参画センターじよなさん

☎(584)1201
(584)1181

ID 1014191



市・大塚製薬連携事業
子どもの熱中症や視力低下の対策

無料

熱中症の正しい知識や、視力の低下を防ぐ体操などを学びます。

対象 市に居住する幼児〜中学生とその保護者

日時 5月24日(土)

午前10時〜正午

場所 総合スポーツセンター会議室
定員 100人(申込先着順)

申込方法 5月22日(木)までに次のQRコードから申し込む

申込・問い合わせ先 市・大塚製薬(株)包括連携事業事務局(一社)こどもの視力を守る会内

☎(581)0015
✉kodomonoshiryoku@gmail.com





子育て通信



子育てサロンに行ってみませんか

市内の多くの自治会が、公民館で子育てサロンを開催しています。絵本の読み聞かせ、ふれあい遊び、子育て講座、季節行事など、さまざまな活動が行われています。

「大人と話したい」「離乳食が不安」「保育園の準備はどうしよう」など気軽に相談ができ、友だち作り、地域の人との憩いの場にもなっています。

おおむね就学前の子どもが対象ですが、夏休みや冬休みなどは、きょうだい児の参加が可能なサロンも多く、親子で出かけやすいです。

ほとんどのサロンは予約不要で参加できます。その日の気分で、気軽に遊びに行ってみませんか。

※休止などの場合もありますので、事前に各サロンに問い合わせてください。

●問い合わせ先

子育て支援課こども相談担当

☎(584)1015

☎(501)0051

☎1001594

✉ko_sodan@city.kasuga.fukuoka.jp



※インターネットが使えない場合は窓口で申し込めます。
申込・問い合わせ先 同消防本部予防課査察係
☎(404)0019

▽第1回…6月6日(金)、7日(土)
▽第2回…7月24日(木)、25日(金)
時間 午前10時～午後5時
場所 同消防本部(春日2-2-1)
※駐車場はありません。
参加費 4000円
定員 各回58人(申込先着順)
申込方法 5月8日(木)午前9時以降に同消防本部ウェブサイトから申し込む

けがの予防に適切な処置を学ぶ テーピング講習会

対象 市に居住する人またはスポーツに関わる市内団体の指導者・保護者
※できるだけ2人1組で参加してください。
日時 5月17日(土)
午前9時30分～11時30分
場所 総合スポーツセンター会議室
1・2
参加費 1人500円
持ってくるもの 筆記用具、上靴、タオル、飲み物
申込方法 5月9日(金)までにEメールで住所、氏名、年齢、連絡先を伝える
※Eメールが使えない場合は、電話かファクスで申し込めます。
申込・問い合わせ先 市スポーツ少年団事務局 浦田
☎080(4280)3644

☎(558)0294
✉kasuga_sport_jr@yahoo.co.jp



いざという時のために 普通救命講習2・AED講習会

無料

AEDの使い方や人工呼吸、胸骨圧迫など適切な応急処置を学びます。
対象 △市に居住または通勤・通学する中学生以上
▽市スポーツ協会会員
日時 5月24日(土)
午前9時30分～午後1時(受付…午前9時～)

場所 総合スポーツセンター武道場
1・2

定員 40人(申込先着順)

持ってくるもの 筆記用具、蘇生用のマウスピースレサコ(1回以上受講している人)

申込方法 5月10日(土)(必着)までに電話かEメールで住所、氏名、生年月日、性別、電話番号、修了番号(修了証を持っている人のみ)を伝える

※所定の申込書を使用する場合は、同協会ウェブサイトから入手できます。
申込・問い合わせ先 同協会
☎(574)9131
☎(574)9138
✉kasuga.taikyoo@gmail.com



春日・大野城・那珂川消防本部 甲種防火管理新規講習会

防火管理者の資格を取得するための講習会を開催します。
次の施設などは、消防法により防火管理者を選任することが義務付けられています。
▽高齢者グループホームなどの社会福祉施設(10人以上収容)
▽店舗や飲食店などの不特定多数の人が出入りする建物(30人以上収容)
▽工場や共同住宅など(50人以上収容)

期日 △第1回…6月6日(金)、7日(土)
▽第2回…7月24日(木)、25日(金)

時間 午前10時～午後5時

場所 同消防本部(春日2-2-1)

※駐車場はありません。

参加費 4000円

定員 各回58人(申込先着順)

申込方法 5月8日(木)午前9時以降に同消防本部ウェブサイトから申し込む

※インターネットが使えない場合は窓口で申し込めます。

申込・問い合わせ先 同消防本部予防課査察係

☎(404)0019

技能取得のための
職業訓練講習

詳しくは福岡地区職業訓練協会ウェブサイトをみてください。

日時・場所・参加費・定員

▽パワーポイント

6月15日、22日、29日の日曜日(全3回)

午前10時～午後4時(最終日は午後3時まで)

アミカス2F研修室D(福岡市南区高宮3-3-1)

1万8000円(テキスト代含む)

18人(申込先着順)

▽ワードプレス

6月15日～7月6日の日曜日(全4回) 午前9時30分～午後4時30分

同協会(福岡市東区千早5-13-1 福岡人材開発センター内)

2万5000円(テキスト代含む)

15人(申込先着順)

▽社会保険労務士直前対策講習

6月15日～8月3日の日曜日(全8回) 午前10時～午後4時

福岡商工会議所ビル2F(福岡市博多区博多駅前2-9-28)

3万8000円(テキスト代含む)

25人(申込先着順)

申込方法 5月2日(金)午前9時以降に

電話で申し込む

申込・問い合わせ先 同協会

☎(671)6831

☎(672)2133

子育て

子育て地域推進事業
春っ子ひろば

無料

初めての人も気軽に参加できる、ヨガと数秘を組み合わせた数秘ヨガを開催します。

動きやすい服装で来てください。

※託児もあります(生後6カ月～就学前、無料、定員15人、5月16日(金)までに要申込)。

日時 5月24日(土)、26日(月) 午前10時30分～正午

場所 市社会福祉センター2階大会議室(昇町3-10-1)

定員 各20人(申込先着順)

持ってくるもの ヨガマットまたはバスタオル、飲み物

申込方法 次のQRコードから申し込むか、電話またはファクスで居住地、氏名、電話番号、参加希望日、託児希望の場合は子どもの名前・性別・月齢(年齢)を伝える

申込・問い合わせ先 市社会福祉協議会福祉推進課地域福祉担当

☎(581)7225

☎(581)7258

☎(581)7258



ファミサポかすが
会員登録説明会・講習会

無料

ファミリー・サポート・センターかすが(ファミサポかすが)は、子育ての手伝いをしてほしい人(おねがい会員)と手伝いをしたい人(まかせて会員)が会員登録をし、相互に援助活動を行う会員組織です。おねがいとまかせての両方に登録もできます(どっちも会員)。

※託児もあります(生後3カ月以上、無料、定員10人程度、要申込)。

※子どもの同席はできません。

○おねがい会員説明会

子育て中の「困った」をサポートしてもらうため、登録しませんか。

日時 5月17日(土) 午前10時～正午

○まかせて会員・どっちも会員講習会

地域で子育てのサポートをする有償ボランティアを募集します。

ファミサポ会員や講習内容に興味がある人も受講できます(1日のみの受講も可)。

期日・内容

▽6月2日(月) ファミサポの仕組みと活動、子どもの遊び

▽6月6日(金) 地域の子育てと子どもの遊び

▽6月9日(月) 子どもとより良い関係を築くために

▽6月16日(月) 子どもの事故と安全について(救

命講習)

※動きやすい服装で来てください。

▽6月20日(金)

▼会員登録(講習会終了後) 立場から

時間 午前10時～正午

場所 いきいきプラザ

定員 各20人程度(申込先着順)

持ってくるもの 縦3cm、横2・4cmの証明写真(おねがい会員・まかせて会員は2枚、どっちも会員は3枚)、筆記用具

申込方法 次のQRコードから申し込むか、電話で申し込む

※チラシは市役所市民ホール、ふれあい文化センター、いきいきプラザ、児童センターに置いてあります。

申込・問い合わせ先 ファミサポかすが事務局

☎(584)7700

☎(501)0051

☎1001601



▲おねがい会員説明会



▲まかせて会員・どっちも会員講習会



大人と同じ食材で作る 離乳食教室

料理が苦手な人も手作りにチャレンジしませんか。

※託児もあります(生後5カ月以上、1人300円、定員15人、要申込)。

対象 生後6カ月以上の子どもの保護者

日時 5月27日(火)

午後1時30分～3時

場所 いきいきプラザ栄養指導室

内容 離乳食(中期～完了期)の進め方の講義、調理実習、試食

参加費 200円(実習材料費)

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 母子健康手帳、筆記用具、エプロン、三角巾、手拭きタオル、飲み物

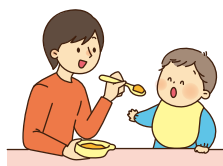
申込方法 5月1日(木)～19日(月)に子育てアプリ「春っこ」(母子手帳アプリ「母子モ」)または電話で申し込む

申込・問い合わせ先 健康課健康づくり担当

☎(501)1134

☎(501)1135

☎1009568



相談

法テラス福岡

弁護士による無料法律相談

日時 5月15日(木)

午後1時～4時

場所 福岡法務局筑紫支局(筑紫野市二日市中央5-14-17)

定員 6人(申込先着順)

※相談時間は1人30分以内です。

申込方法 月～金曜日(祝日を除く)の午前9時～午後5時に電話で申し込む

※一定の収入を超えない人を対象とするため、予約の際に収入などを尋ねます。

申込・問い合わせ先 法テラス福岡

☎050(3383)5502

県ひとり親サポートセンター

一人親家庭のための無料法律相談

子どもの養育費などの生活上の問題について、弁護士が相談に応じます。離婚前でも相談できます。

詳しくは県母子寡婦福祉連合会ウェブサイトを見てください。

日時

▽昼の相談…午後1時～3時

毎月第1水曜日

▽夜間相談…午後6時～8時

毎月第2・4水曜日

※相談時間は約30分です。

場所 同センター(原町3-1-17フ

ローバープラザ内)

定員 各日4人(申込先着順)

申込方法 相談日前日までに電話で申し込む

申込・問い合わせ先 同センター

☎(584)3931

☎(584)3923

公正証書による遺言など

土曜日の無料公証相談

日時 5月17日(土)

午前9時～午後5時

※月～金曜日(祝日を除く)も相談を受けています。

場所 筑紫公証役場(太宰府市都府楼南5-5-13)

申込方法 電話で申し込む

申込・問い合わせ先 同役場

☎(925)9755



福祉

戦没者などの遺族の皆さんへ 第12回特別弔慰金

戦没者などの遺族に、国から特別弔慰金(記名国債)が支給されます。

※請求方法など詳しくは問い合わせてください。

対象 戦没者などの死亡当時の遺族で、

令和7年4月1日(基準日)に、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者

戦没者遺族等援護法による遺族年金」などを受ける人(戦没者などの妻

や父母など)が遺族の中にいない場合に、次の順で支給(1人のみ)

① 4月1日までに法による弔慰金の受給権を取得した人

② 戦没者などの子

③ 戦没者などの父母、孫、祖父母、兄弟姉妹

※戦没者などの死亡当時、生計関係を有していることなどの要件を満たしているかどうかで、順番が入れ替わります。

④ ①～③以外の戦没者などの3親等内の親族(おい、めいなど)

※戦没者などの死亡当時まで、引き続き1年以上の生計関係を有していた人に限ります。

支給内容 額面27万5000円の記名国債(令和8～12年に、毎年5万5000円)

請求期限 令和10年3月31日

請求・問い合わせ先 福祉支援課地域福祉担当

☎(981)0118

☎(584)1142

☎1005329



恒久平和を祈念します 全国・県戦没者追悼式

先の大戦における戦没者などを追悼し、平和を祈念するため、戦没者追悼式への参列者を募集します。

○県戦没者追悼式

対象 先の大戦における県出身の戦没者および一般戦死没者の遺族で、県に居住している人（3親等以内の親族を優先）

※大戦の記憶を次の世代へ継承していくため、若い世代（児童・生徒）の参列も募集します。

期日 8月15日（金）

場所 福岡武道館（福岡市中央区大濠1-1-1）

※参列遺族全員の献花を予定しています。

※参加は無料ですが、会場までの交通費は自己負担です。

○全国戦没者追悼式

対象 次の全てに該当する人

▽先の大戦における戦没者、一般戦死没者および原爆死没者の遺族で、県に居住している（3親等以内の親族を優先）

▽過去に参加したことがない

▽全行程に耐えられる体力を有し、団体行動がとれる

期日 8月14日（木）～15日（金）（2日間）

場所 日本武道館（東京都千代田区北の丸公園2-1-3）

※旅費は自己負担ですが、一部補助があります。

申込方法 5月30日（金）までに電話で申し込む

※後日、申込書類の提出や事前説明会への出席が必要です。

申込・問い合わせ先 福祉支援課地域福祉担当

☎（981）0118

F（584）1142

ID 1005448

県ひとり親サポートセンター パソコン・医療事務2級講習会

講習会の全日程に出席し、終了後、アンケートに回答する必要があります。

※託児もあります（1歳～就学前、無料、要申込）。

※申込多数の場合は書類選考となり、申込少数の場合は中止の可能性あります。

対象 次の全てに該当する人

▽一人親家庭の母または父、かつて母子家庭だった寡婦、離婚を考えている

▽資格を生かし就職や転職を希望している

○パソコンPowerPoint（夜間）

基本操作から表やグラフ、図形、画像などを取り入れた表現力のあるプレゼンテーション資料の作成まで学びます。

期日 6月4日～7月4日の水・金

曜日（全10回）

時間 午後6時30分～8時30分

場所 クローバープラザ4階OAルーム（原町3-1-7）

受講料 無料（検定料とテキスト代の一部として2000円の自己負担あり）

定員 15人（申込先着順）

申込方法 5月14日（水）（必着）までに郵便かファクスで申込書を提出する

期日 6月7日～8月9日の毎週土曜日（全10回）

時間 午前9時30分～午後4時30分

場所 クローバープラザ研修室（原町3-1-7）

試験日時（予定） 8月23日（土）午前10時～正午

受講料 無料（検定料とテキスト代の一部として8000円の自己負担あり）

定員 20人（申込先着順）

申込方法 5月17日（土）（必着）までに郵便かファクスで申込書を提出する

※申込書は、市こども未来課、県保健福祉環境事務所社会福祉課、県母子寡婦福祉連合会ウェブサイトでも入手できます。

申込・問い合わせ先 同センター

☎（584）3931

厚生労働省 慰霊巡拝参加者募集

先の大戦における海外での県出身戦没者を追悼し、平和を祈念するため、参加者を募集します。

参加費用や定員など、詳しくは問い合わせてください。

対象 次の地域における戦没者の遺族（配偶者、父母、子、兄弟姉妹、孫、おい、めい）とその配偶者

地域・期間（予定）

▽ウズベキスタン共和国

9月25日（木）～10月3日（金）（9日間）

▽トラック諸島

10月8日（木）～16日（木）（9日間）

申込方法 5月9日（金）までに電話で申し込む

※後日書類の提出が必要です。

申込・問い合わせ先 福祉支援課地域福祉担当

☎（981）0118

F（584）1142

ID 1005331



献血バスがやってきます 400ml全血献血に協力を

治療に必要な血液は、全て献血で賄われていますが、血液は長期間にわたって保存することができません。血液を必要とする人へ安定して血液を届けるため、協力をお願いします。

なお、年齢や体重など、献血には一定の基準があります。

日時 5月16日(金)

午前10時～午後0時30分、午後1時30分～4時

場所 市役所市民ホール

※初めて献血を受ける人は、マイナンバーカードなど本人確認ができるものを持ってきてください。服用中の薬がある場合は、お薬手帳を提示してください。

問い合わせ先 市献血推進協議会(市福祉支援課内)

☎(081)0118

F(584)1142

ID1001937

いのちと健康を守るために 5月は赤十字運動月間

日本赤十字社は、国内外での災害救護や医療・血液事業などさまざまな活動を行っており、活動の大部分は皆さんからの活動資金によって支えられています。

各地区の自治会を通して、活動資金を募集しますので協力をお願いします。

また、年額2000円以上の協力者は、日本赤十字社の運営に参画する支援者として赤十字会員に登録されます(希望者のみ)。詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先

▽日本赤十字社春日市地区(市福祉支援課内)

☎(081)0118

F(584)1142

▽日本赤十字社福岡県支部組織振興課

☎(523)1173

F(521)2552

支給されます 旧優生保護法に係る補償金など

旧優生保護法に基づく優生手術(生殖を不能にする不妊手術)や人工妊娠中絶を受けた人には補償金や一時金が支給されます。

※母体保護や疾病治療を目的とする手術などを除きます。

対象

▽補償金：優生手術を受けた本人およびその配偶者(亡くなっている場合は遺族)

▽一時金：優生手術または人工妊娠中絶を受けた本人(生存している人のみ)

問い合わせ先 県旧優生保護法補償金

等受付・相談窓口

☎(632)5175

F(643)3260

市母子寡婦福祉会 令和7年度総会を開催します

一人親家庭の会です。多くの仲間がいます。気軽に参加しませんか。

※弁当を準備しますので、参加を希望する人は必ず連絡してください。

対象 一人親家庭の親子(寡婦含む)、同会会員

日時 6月7日(土)

▽総会：午後6時30分～(受付：午後6時～)

▽懇談会：午後7時30分～

場所 市社会福祉センター2階(昇町3-101)

参加費 無料

※入会を希望する人は、年会費500円が必要です。

申込方法 5月18日(日)までに電話、ファクス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同会白水大池公園「虹の売店」

☎(596)99255(F兼用)

✉nijinobaite99255@gmail.com



募集

沖縄で団体生活を楽しく学ぶ 第44回市少年の船団員募集

対象 小学3年生～中学3年生

期日 8月21日(木)～24日(日)(3泊4日)

※事前に2回、事後に1回の研修があります。

内容 海洋研修、平和学習、沖縄市の子どもたちとの交流など

参加費

▽小学生 5万5000円

▽中学生 6万円

※団服、団帽、報告書費用として別途5000円が必要です。

※一人親家庭、生活保護世帯などに、参加費の一部を市が助成する制度があります(所得制限あり)。

定員 50人(応募多数の場合抽選)

申込方法 6月6日(金)(必着)までに郵便、ファクス、Eメールのいずれかで申込用紙を提出する

※詳しくは学校を通じて配布される申込用紙を見てください。

申込・問い合わせ先 市少年の船実行

委員会事務局(T816-0831大谷

6-24ふれあい文化センター団体連

絡室内) 福重

☎080(4345)9689

F(575)0768

✉kasuga.st@gmail.com

令和7年度第1回

県営住宅入居者募集(抽選方式)

県営住宅の入居者を募集します(申込手数料不要)。募集住戸や要項については募集案内書を見てください。

募集期間 6月2日(月)～10日(火)

※募集案内書は、5月26日(月)から市役所(総合案内、管財課、いきいきプラザ)で配布します。無くなり次第配布を終了します。

申込・問い合わせ先 県住宅供給公社・県営住宅管理部管理課

☎(781)8029
(722)1181



チャレンジしませんか
第28回つくし路100km徒歩の旅

4泊5日かけて、100キロメートルを歩きます。

対象 小学4～6年生

期日 8月8日(金)～12日(火)(4泊5日)

コース 筑紫地区5市、筑前町

参加費 3万円(食事代などを含む)

定員 30人(申込多数の場合抽選)

申込方法 5月11日(日)～17日(土)につく

し路100km徒歩の旅ウェブサイトから申し込む

※5月31日(土)までに抽選結果を知らせます。

申込・問い合わせ先 つくし路100km徒歩の旅 井上

☎080(6444)6242(午前10時～午後4時)



講座を開催しませんか
男女共同参画自主研修支援制度

男女共同参画社会を進めるための研修会、講演会、講座などの経費の一部を支援します。

また、市男女共同参画センターの研修室も無料で利用できます。

対象 市内の団体、企業、グループ

※グループは、市に居住または通勤・通学する5人以上で構成されていることが条件です。

助成費用 講師謝金、託児費用
※いずれも市の基準によります。

回数 1団体につき年1回

申込方法 実施予定日の1カ月前までに窓口で申請書を提出する

※申請書は市ウェブサイトから入手できます。

申込・問い合わせ先 男女共同参画センターじよなさん

☎(584)1201

☎(584)1181
☎1001057

事前に問い合わせてください
ドローンの飛行ルール

ドローンを含む小型無人機などの飛行は法律で規制されており、特に航空自衛隊春日基地や陸上自衛隊福岡駐屯地などの周囲おおむね300メートル以内の上空では、大きさや重さに関係なく全てのドローンなどの飛行が原則禁止されています。

飛行させるには、各自衛隊への届け出と飛行を開始する48時間前までに警察署への事前通報が必要です。

また、国土交通省への許可・承認の申請が必要になる場合もあります。

問い合わせ先

▽春日警察署警備課

☎(580)0110

▽陸上自衛隊福岡駐屯地司令業務室

☎(591)1020

▽航空自衛隊春日基地

☎(581)4031



筑慈苑(火葬場)

5月20日(火)は点検のため休みます

施設の点検などのため、火葬の休業日を春季および秋季に各1日ずつ設けています。

なお、葬斎施設と霊安室は、通常どおり利用できます。

問い合わせ先 同苑

☎(926)1892
(926)1881

きれいなけしの花に「用心
不正大麻・けし撲滅運動

きれいなけしの花を見かける季節になりましたが、けしには植えてはいけなないものがあります。

植えてはいけないけしの特徴

▽全体が白っぽい緑色をしており、毛が無い

▽茎を抱き込むように葉が生えている

▽葉が大きく長楕円形で、周りの切れ込みが浅い

▽草丈が大きく1メートル以上になる
このようなけしを見かけた人は、連絡してください。

また、自らが所有または管理する土地に自生しているけしを発見したときは、除去して処理してください。

連絡・問い合わせ先 県筑紫保健福祉環境事務所総務企画課企画指導係

☎(513)5610

春日市民図書館

大谷6-24(ふれあい文化センター内)

☎(584)4646 📠(584)3900

開館時間 火～木・日曜日 午前9時～午後7時、金・土曜日 午前9時～午後8時

休館日 毎週月曜日(祝日を除く)、毎月最終木曜日

本の検索、
イベント
情報は
こちらから



ウェブサイト



LINE



X

vol.
195

未来にホン気!

ぶっく
ばる～ん



EVENT
イベント

雨のきせつのおはなし会 (無料・申込不要)



絵本の読み聞かせや手遊びなど、3歳くらいから楽しめるおはなし会です。梅雨の季節にちなんだおはなしがいっぱいです。

日時 6月21日(土) 午前11時～11時45分

場所 ふれあい文化センター旧館集会室A

出演 おはなしはらっぱ

EVENT
イベント

市民図書館 初心者向け 読み聞かせ講座(無料)



子どもたちへの読み聞かせ活動に興味がある人、これから活動したいと思っている人などを対象にした講座です。

日時 6月5日(木)、12日(木) 午前10時～正午

場所 ふれあい文化センター旧館学習室3

申込方法 5月6日(火)・(木)～6月4日(水)に窓口または電話で申し込む

※現在活動中の人向けの講座も開催します。詳しくは市民図書館ウェブサイトを見てください。

司書が選んだ 今読んで欲しい3冊

ラスト1行でわかる 名作300選



さいとう みなこ
斎藤美奈子／著
中央公論新社

902/サ1/
【棚45】

かわばたやすなり
川端康成の『雪国』の冒頭の文章は有名ですが、その結びを思い出せる人は少ないのではないのでしょうか。日本と海外の文学作品やノンフィクションなどの名作から最後の文章を抜き出し、紹介します。余韻を感じる1文や続きが気になる1文、このラストに至った経緯が知りたくなる1文。あなたのお気に入りを見つけてください。

手術はすごい



いしざわ たけあき
石沢武彰／著
講談社

494.6/4/
【棚57】

ドラマでよく見る手術シーン。高度な技術なのだろうけど、実際何がどうすごいのかと問われると説明ができません。そんな場面のすごさを丁寧に解説した本です。文中の医療用語は確かに難しいですが、分かりやすい文章と絵や写真で理解を促してくれます。とはいえ読んだ後もやっぱり、なんだかすごかったという感想になるのですけれど。

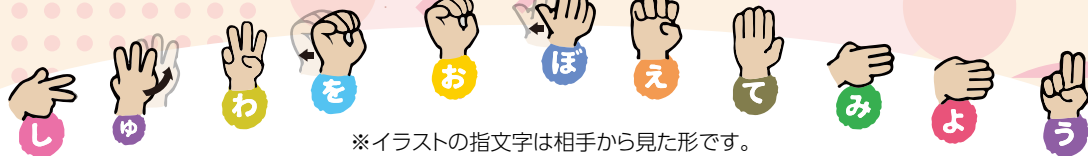
おうちにあるもので簡単にできる! ワクワク楽しい!手づくり楽器



せんこうしよしかず
千光士義和／著
PHP研究所

750/セ/
【棚27】

単純に音を楽しむものから、音階を調整してメロディを奏でるものまで、家庭で作れる楽器が盛りだくさん。段ボールやプラスチックスプーンなど、材料も簡単に揃えられるものばかりです。どうやったら音が高くなるかな、大きくなるかなと試しながら工作することで、考える力が育まれます。大人の方が夢中になってしまいそう。



※イラストの指文字は相手から見た形です。

手話も 覚えてみよう

vol.25

○盲ろう者

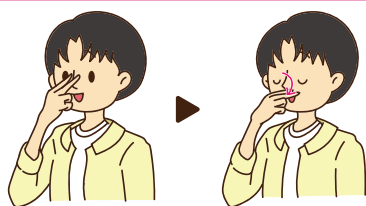
目（視覚）と耳（聴覚）の両方に障がいを持つ人のことをいい、世界的にはヘレン・ケラーが有名です。

日本全国の盲ろう者は、1万4,000人と推計されています。コミュニケーションの方法は、障がいの程度や盲ろうになるまでの経緯によって異なりますが、手話の形を触って読み取る「触手話」や、見え方に合った範囲で手話を表す「弱視手話」、手のひらに指先などでひらがなやカタカナ、漢字などを書いて伝える方法などがあります。

やってみよう！～身近な言葉の手話～

普段使う言葉を手話でやってみましょう ※QRコードを読み込んで、手話の動画を見ることもできます。

目が見えない



右手の人さし指と中指の指先を両目に向け、閉じさせるように下におろし、同時に目を閉じる。

視野が狭い



両手の指先を前に向けて両方のこめかみの近くに置き、指先を近づけて狭める。

問い合わせ先 福祉支援課障がい福祉担当 ☎(584)1111(代) 📠(584)1154

赤井手古墳は、福岡平野を北に見下ろす弥生7丁目にあり、現在は公園として整備・保存されています。古墳時代の後期前半（6世紀初頭）の古墳で、昭和54年に市教育委員会が発掘しました。既に盗掘されていましたが、石室には鉄製武器、鉄製農具、須恵器など多種多様な副葬品が残っていました。特に須恵器は、ほぼ完形で副葬時のまま石室の隅にまとまって置かれていました。大型の器台や、朝鮮半島の百済に系譜を持つ瓶、畿内の要素を持つ

奴国の丘歴史資料館 市報DE講義

名誉館長の



たけむら 純 名誉館長
(福岡大学名誉教授)

問い合わせ先 文化財課整備活用担当 ☎(501)1144 📠(573)1077

子持壺、蓋の付いた脚付壺など、どれも一級品です。さらに、分析の結果、一部の須恵器は、近畿や朝倉地域などから運ばれたと分かりました。これだけ豊富な須恵器を副葬した例は、同時期の福岡平野にはありません。この時期、北部九州では、それまで墳丘の上などに置いた土器を石室の中に納める儀礼が一般化します。赤井手古墳はその代表例です。出土した須恵器は、被葬者像や当時の副葬の様子、技術力の高さ、他地域との交流の広さを示す貴重な資料です。市の誇る宝として、令和7年3月に市指定文化財となりました。



▲子持壺と器台



▲赤井手古墳(石室)



\\ あそぼ〜 //

児童センター

児童センターは、18歳未満であれば誰でも利用できます。乳幼児(未就学児)は保護者同伴でお願いします。行事がない時でも、いろいろな遊具などで楽しく遊べます。



開館時間

午前10時～午後5時

※正午～午後1時はおもちゃの貸し出しはしていません。

休館日

3日(土)・祝、4日(日)・祝、5日(月)・祝、6日(火)・休、12日(月)、19日(月)、20日(火)、26日(月)

- ◆①は申し込みが必要な行事です。5月1日(休)から受付を開始します(先着順)。幼児行事は午前10時、小学生行事は午後5時から、電話(午後6時まで)または窓口で受け付けます。小学生以上は本人が申し込んでください。
- ◆金額は、参加費または材料費です。
- ◆発熱や風邪などの症状がある場合は、利用できません。
- ◆天候などの状況により、行事を変更や中止する場合があります。



児童センターウェブサイト▶

5月の行事予定

須玖児童センター 須玖南2-120 ☎573-2431 ☎584-7739			
小学生	屋上DEあそぼ	7日(水)、14日(水)、21日(水)、28日(水)	午後4時～4時50分 ※天候により中止あり
	おまたせ!トランポリン	10日(土)	午前10時45分～11時10分(受付:午前10時～10時45分)
	わくわく広場「はじめてのプログラミングロボット」	18日(日)	午前10時15分～11時45分、⑧8人
	楽しいクッキング「スティックパン」	24日(土)	午前10時15分～11時50分、⑫12人、150円
	手洗い実験	31日(土)	午後1時15分～2時
中学生	トワイライトゾーン	10日(土)、17日(土)、24日(土)、31日(土)	午後5時～6時
乳幼児	親子であそぼう「しゃぼん玉あそび」	11日(日)	午前11時～11時30分 ※雨天の場合内容に変更あり
	おはなしとぎゅっ♪	13日(火)、27日(火)	午前11時～11時20分
	おまたせ!トランポリン(1歳以上)	10日(土)	①午前10時15分～10時40分②午前11時15分～11時40分、当日先着各10組
	ニコニコくらぶ(2歳以上向け)	22日(木)	午前11時～11時40分
	ヨチヨチ広場(0～1歳向け)	8日(木)、9日(金)	午前11時～11時30分
	親子サロン	14日(水)、29日(木)	午前11時～11時50分
	親子でぎゅっ♪	2日(金)、9日(金)、16日(金)、17日(土)、23日(金)、30日(金)	午後1時30分～1時50分
	はじめてまじゅあちゃん(令和6年11月～同7年2月生まれ対象)	15日(木)	午前10時30分～11時30分、⑩10組
	子育て相談	21日(水)	午前10時～11時50分、当日先着3組(各組30分程度)
	子育て講演会「イヤイヤ期の子どもに穏やかに接する」	16日(金)	午前10時15分～11時15分
	離乳食学習会	28日(水)	午前10時15分～11時45分、⑮15組

光町児童センター 光町2-180-4 ☎501-7014 ☎501-7033			
小学生	屋上DEあそぼ	10日(土)	午後3時15分～4時(受付:午後3時～)、当日先着10人 ※天候により中止あり
	ワイワイ広場「ドッジボール」	11日(日)	午後2時～2時45分
	かんたんクッキング「フレンチトースト」	17日(土)	午前10時15分～11時45分、⑩10人、150円
	かんたん工作「プラバン」	24日(土)	午前10時15分～11時
	ワイワイ広場「職員とあそぼう」	25日(日)	午後2時～2時45分
中学生	おはなしタイム	31日(土)	午後2時～2時20分
中学生	トワイライトゾーン	11日(日)、17日(土)、25日(日)	午後5時～6時
乳幼児	ニコニコくらぶ(2歳以上向け)	8日(木)、14日(水)、28日(水)	午前10時30分～11時30分
	ヨチヨチ広場(0～1歳向け)	9日(金)、15日(木)、29日(木)	午前11時～11時40分
	楽しいおはなし会	16日(金)	午前11時～11時30分
	ワイワイ幼児タイム(3歳以上向け)	18日(日)	午前10時30分～11時30分
	親子サロン	21日(水)	午前10時30分～11時30分
	おひさま広場SP	28日(水)	午前11時30分～11時50分
	おひさま広場	8日(木)、9日(金)、14日(水)、15日(木)、29日(木)	ニコニコ、ヨチヨチ終了後15分程度

毛勝児童センター 大土居1-38 ☎581-5614 ☎581-5616			
小学生	つくってあそぼう「季節のプレゼントづくり」	10日(土)	午後3時～4時、当日先着20人
	けかつ広場「カップスで遊ぼう」	17日(土)	午後3時～4時
	けかつ広場「らくがき大会&水消火器の使い方」	31日(土)	午後3時～4時
	運動あそび「ドッジボール大会」	25日(日)	午後3時～4時
	けかつDEクッキング「お好み焼きづくり」	25日(日)	午前10時15分～11時50分、⑫12人、150円
中学生	トワイライトゾーン	7日(水)、10日(土)、11日(日)、14日(水)、18日(日)、21日(水)、24日(土)、25日(日)、28日(水)、31日(土)	午後5時～6時
乳幼児	ミニミニおはなし会	9日(金)	午前11時から20分程度
	幼児タイム	18日(日)	午前11時から40分程度
	ニコヨチ	13日(火)、15日(木)、29日(木)	午前11時から30分程度
	ニコニコくらぶ(2歳以上向け)	22日(木)	午前11時から40分程度
	ヨチヨチ広場(0～1歳向け)	23日(金)	午前11時から30分程度
	にこちゃん広場	13日(火)、15日(木)、22日(木)、23日(金)、29日(木)	ニコニコ、ヨチヨチ、ニコヨチ終了後15分程度
	みんなであそぼう	24日(土)	午前11時から40分程度
	親子サロン	27日(火)	午前11時から40分程度

白水児童センター 天神山1-213 ☎593-2777 ☎593-2801			
小学生	わんぱく広場「卓球であそぼう」	11日(日)	午後3時～4時
	作ってわくわく「くるくる万華鏡」	17日(土)	午前10時15分～11時15分
	屋上であそぼう	18日(日)	午後3時～4時、当日先着10人 ※雨天中止
	わんぱく広場「カップスであそぼう」	24日(土)	午後3時～4時
	わくわくクッキング「カラフル白玉フルーツポンチ」	25日(日)	午前10時15分～正午、⑫12人、150円
中学生	トワイライトゾーン	7日(水)、10日(土)、14日(水)、18日(日)、21日(水)、24日(土)、28日(水)	午後5時～6時
乳幼児	おはなしな～に?	9日(金)	午前10時30分から30分程度
	わんぱく幼児タイム(3歳以上向け)	10日(土)	午前10時30分から1時間程度
	ヨチヨチ広場(0～1歳向け)	7日(水)、14日(水)、22日(木)、30日(金)	午前10時30分から45分程度
	ニコニコくらぶ(2歳以上向け)	8日(木)、13日(火)、23日(金)、27日(火)	午前10時30分から1時間程度
	親子サロン	16日(金)	午前10時30分から30分程度
	ぴよちゃん広場	7日(水)、8日(木)、13日(火)、14日(水)、22日(木)、23日(金)、27日(火)、30日(金)	ニコニコ、ヨチヨチ終了後15分程度



HAPPY BIRTHDAY お誕生日おめでとう



もりやま あつと
森山 敦翔ちゃん(2歳)



かじはら りお
梶原 理愛ちゃん(2歳)



さいとう はる
齋藤 陽ちゃん(3歳)



ごはら るいと
合原 瑠羽ちゃん(3歳)



なかがわ ふたば
中川 双葉ちゃん(2歳)



なかむら りょう
中村 翔ちゃん(1歳)



うえむら りゅうき
上村 龍希ちゃん(1歳)



はた かいり
波多 絵利ちゃん(1歳)



おおつぽ ゆう
大坪 佑羽ちゃん(3歳)



やまさき あさひ
山崎 朝陽ちゃん(1歳)



ながた るい
永田 琉衣ちゃん(1歳)



まつせ ゆあ
松瀬 結愛ちゃん(2歳)

7月生まれの赤ちゃん募集(3歳まで)

Eメールで、タイトルを「お誕生日おめでとう」、本文に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書いて、写真(できればファイル名は赤ちゃんの名前)を添付して送ってください。郵送の場合は、写真の裏に必要事項を書いて送ってください。

5月22日(木)までの到着分から抽選(応募多数の場合)で決定します。

【送付先】市報かすが「お誕生日おめでとう」係(〒816-8501春日市役所)

✉koho@city.kasuga.fukuoka.jp ※写真は返却できません。



相談窓口

※いずれも無料です。また、日時や場所など、変更になることがありますので、事前に問い合わせてください。

妊娠出産・子育て・子どもの悩み、児童福祉 ※祝日、年末年始は除きます。

- 市こども家庭センター ☎(584)1015 ☎(501)0051
月～金曜日:午前8時30分～午後5時/いきいきプラザ1階
- 市子ども発達支援室 ☎(588)5150 ☎(501)0051
月～金曜日:午前8時30分～午後5時/いきいきプラザ1階
- 児童虐待相談 児童相談所全国共通☎189(いちばやく)
- 県福岡児童相談所 ☎(586)0023
月～金曜日:午前8時30分～午後5時15分/電話相談は24時間受付
- 養育費に関する電話相談 ☎(584)3931
月～金曜日:午前9時～午後5時、土曜日および第1・3日曜日:午前9時～午後4時/ひとり親サポートセンター春日センター

暴力・DV・セクハラ相談 ※祝日、年末年始は除きます。

- 市男女共同参画センター ☎(584)1202
月～金曜日:午前8時30分～午後5時/じよなさん
- ちくし女性ホットライン ☎(513)7335
月・水～金曜日:正午～午後7時、土曜日:午前10時～午後5時

障がいに関する相談 ※祝日、年末年始は除きます。

- 市障がい者基幹相談支援センター ☎(584)1111(代) ☎(584)1154
月～金曜日:午前8時30分～午後5時 ※緊急時は時間外も対応します。

不安・悩みごと

- 心配ごと相談(暮らしの問題や悩み) ☎(581)7225
水曜日:午後1時～4時/市社会福祉センター
- 福岡いのちの電話 ☎(741)4343 ※24時間受付、匿名可です。
インターネット相談(☎http://www.inochinodenwa-net.jp)

高齢者の介護や福祉 ※祝日、年末年始は除きます。

- 市北地域包括支援センター ☎(589)6227 ☎(589)6228
- 市南地域包括支援センター ☎(595)8188 ☎(595)6069
- 市東地域包括支援センター ☎(404)0310 ☎(404)0225
月～金曜日:午前8時30分～午後5時、土曜日:午前8時30分～午後0時30分

人権

- 定例人権(悩みごと)相談 ☎(584)1201(面談相談のみ)
第1火曜日(6月を除く):午前10時～午後3時/市役所市民相談室(予約不要)
- 福岡法務局人権相談 ☎(922)2881
月～金曜日:午前8時30分～午後5時15分/福岡法務局筑紫支局

法律・生活・行政など ※祝日、年末年始は除きます。

- 市無料法律相談 ☎(584)1148(予約受付のみ)
第3水曜日:午前10時～午後4時/市役所市民相談室
(第2水曜日午前9時以降の平日に電話予約、先着15人)
- 市消費生活相談 ☎(584)1155(☎兼用)
月～金曜日:午前10時～午後0時15分、午後1時～4時/じよなさん
- 市生活困窮者自立相談支援窓口くらしサポート「よりそい」
☎(515)2098 ☎(581)7258
月～金曜日(土・日曜日は要相談):午前8時30分～午後5時/市社会福祉センター
- 定例行政相談 ☎(431)7082(九州管区行政評価局)
第4火曜日:午前10時～午後3時/市役所市民相談室(予約不要)



春日市LINE
公式アカウント
ID: @kasuga_fukuoka



議会
男女共同参画センター
じよなさん



広報.....@kasuga_PR
採用.....@kasuga_saiyo
環境.....@kasuga_kankyo
スポーツ.....@kasuga_sports
奴国の丘歴史資料館.....@kasuga_nakoku
安全安心.....@kasuga_anzen
収納.....@kasuga_syuunou
地域教育.....@kasuga_manabou
ふるさと納税.....@kasuga_furusato



環境.....kasuga_kankyo
議会.....kasuga_gikai
人権.....kasuga_jyonasan
かすがカメラ部.....kasuga_camera_club
食育.....kasuga_syokuiku
子育て.....kasuga_kosodate
ふるさと納税.....kasuga_furusato

緊急医療 情報



救急電話相談・医療機関案内

#7119 ☎(471)0099

急な病気やけがの対処や救急車の利用についてのアドバイスや、最寄りの医療機関などの案内を行います(24時間、年中無休)。夜間当番医など、詳しくは市ウェブサイト(☎1001374)を見てください。

口腔保健センターちくし 休日急患歯科診療所 (診療は急患のみ)

春日原北町1-3-6 筑紫歯科医師会館内 ☎(571)0118

診療日時 日曜日・祝日・盆の午前9時～午後1時(受付:午後0時30分まで)
年末年始(12月30日～1月3日)の午前9時～午後4時(受付:午後3時30分まで)

小児救急電話相談

#8000 ☎(731)4119

平日夜間(午後7時～翌朝7時)、土曜日(正午～翌朝7時)、日曜日(午前7時～翌朝7時)の子どもの急な病気やけがに対する処置の判断に困ったときに、看護師や小児科医がアドバイスします。

小児科夜間・休日救急診療

福岡大学筑紫病院 ☎(921)1011	月・水・金曜日 午後5時～9時30分
福岡徳洲会病院 ☎(573)6622	火・木・土曜日 午後5時～9時30分 日曜日 午前9時～午後9時30分

※祝日の診療時間は、いずれも午前9時～午後9時30分です。

※受付終了は午後9時です。

※救急診療部からの支援体制を図る場合があります。

※診療費とは別に料金がかかる場合があります。

5月の休日当番医

当番医は変更になることがあります。必ず事前に問い合わせてください。

午前9時～午後5時 内科、外科

3日(土)・祝	内 いなだ医院 ☎(920)2040	内 丸山病院 ☎(922)9001	外 鹿子生整形外科医院 ☎(925)1222	外 諸岡整形外科病院 ☎(952)8888
4日(日)・祝	内 上田胃腸科内科医院 ☎(591)5963	内 福岡徳洲会病院 ☎(573)6622	外 太田外科クリニック ☎(952)2250	外 福岡徳洲会病院 ☎(573)6622
5日(月)・祝	内 榊原医院 ☎(572)3111	内 樋口病院 ☎(572)0343	外 西川整形外科医院 ☎(928)1313	外 福岡徳洲会病院 ☎(573)6622
6日(火)・休	内 佐野クリニック ☎(581)3695	内 ちくし那珂川病院 ☎(555)8835	外 たなか夏樹医院 ☎(596)4588	外 福岡徳洲会病院 ☎(573)6622
11日(日)	内 丸山循環器科内科医院 ☎(924)3610	内 済生会二日市病院 ☎(923)1551	外 よこみぞ医院 ☎(921)5001	外 済生会二日市病院 ☎(923)1551
18日(日)	内 原病院 ☎(581)1631	内 自衛隊福岡病院 ☎(581)0431	外 ざいつ整形外科 ☎(588)1720	外 自衛隊福岡病院 ☎(581)0431
25日(日)	内 いとう内科クリニック ☎(927)0195	内 福岡大学筑紫病院 ☎(921)1011	外 はら脳神経外科医院 ☎(928)8858	外 福岡大学筑紫病院 ☎(921)1011

さんぽみち



春に開くヨガの扉



春になると新しいことを始めたくありません。5年前の春、ヨガのインストラクターの資格取得のため、ヨガスクールに入学。ヨガは体幹を鍛え、柔軟性を高めるものだと思っていましたが、その歴史は長く、昔は哲学的な要素が強かったそうです▼ヨガの語源はサンスクリット語で、和訳すると「つながる」という意味。ポーズが取り入れられたのは、ヨガの最中に湧き出る「苦しい」「痛い」「すっきり」などの心の声に気付く、向き合う練習をすることで、習慣的に心と身体を結びつけられるようになると考えられています▼日々の練習で疲労気味でしたが、多くの仲間と出会い、70歳の友人もできました。興味があることに費やす時間は貴重で、資格よりもヨガ漬けの日々が宝物に。次はいすに座ってできるロコモヨガを学んで、祖父母に教えたいです。②

市の人口 令和7年3月末現在

- 総人口 111,647人 (前月 -186) (前年比 -193)
女: 57,830人 (前月 -21) (前年比 -19)
男: 53,817人 (前月 -165) (前年比 -174)
- 世帯数 51,380世帯 (前月 +116) (前年比 +506)
- 増 転入 1,206人 ●減 転出 1,355人
出生 42人 死亡 82人
その他 9人 その他 6人

※前年比とは、令和6年3月末時点との比較です。

5月の納期

納税は便利な口座振替のご利用を!

■ 軽自動車税(種別割) 全期

※今月の納期限は6月2日(月)です。

※QRコードは税関デンソーウェブの登録商標です。



春日新50年プランによるまちづくり

Vol. 14

魅力ある春日の未来図を実現するため、(A)市民活動拠点の整備、(B)都市機能の向上推進、(C)歴史自然景観の整備の3つの視点(プラン)による都市づくりを推進していきます。



▲春日新50年プラン



「市産材」の活用に向けて 伐採した樹木の加工を進めています

市中央部エリア(ふれあい文化センターなどがある大谷地区周辺)に、市内の福祉施設などを移転集約した(仮称)地域共生交流施設の建設を進めています。

建設予定地の旧大谷ふれあい公園では、建設前の文化財調査に向けて、令和6年度に樹木を伐採しました。伐採した樹木のうち、木の状態が家具製作などに適したもの(約100本)を「市産材」として選別しました。木材として使用できる状態にするため、現在、大川市にある製材所で、乾燥などの工程を進めています。

今後のスケジュール(予定)

- ▷令和7・8年度 乾燥、製材
- ▷令和9・10年度 ワークショップ・家具製作

木の種類 アラカシ、カクレミノ、クスノキ、クヌギ、ソメイヨシノ、ナギノキ、ヤマモモなど

活用予定

- ▷新しい施設で使うベンチなどの家具の製作
- ▷緑の循環などへの理解を深めるため、小物を作るワークショップなどの開催



▲市産材を使用した家具のイメージ

作業の進行状況

①幹の太さなどで選別した後、伐採しました。



②屋外で自然乾燥します。
※番号を付け、どの木を何に使うかを追跡できるようにしています。



③木材として使用するサイズにカット(粗製材)し、乾燥を続けています。



○地球温暖化対策としての市産材の活用

木は、二酸化炭素を吸収して成長します。伐採した木を焼却などで処分すると、木の中に蓄えられた炭素が大気中に放出されてしまいます。木材として加工することで、炭素を木の中に留めておくことができます。

また、若く成長段階にある木は、古い木よりも多くの二酸化炭素を吸収します。新たな施設の横には、誰もが緑に親しむことができる広場を設け、新しい(若い)木を植えます。

こうした取り組みにより、地球温暖化対策と緑の循環を進めています。

問い合わせ先 経営企画課企画担当 ☎(584)1133 ☎(584)1145 ☎1014972

